（様式4）

愛媛県がん診療連携推進病院　現況報告書（令和6年度版）

令和6年4月1日時点について記載

1．区分

（1）新規指定	（2）指定更新[指定年月日：平成23年11月1日]	（3）現況報告	※該当する項目を□で囲む

2．病院概要

(1)病院名（表紙シートの病院名を反映）	社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院	
(2)所在地等		
郵便番号	793-0027	
住所	愛媛県西条市朔日市269番地1	
電話番号(代表)	0897-55-5100	
FAX番号（代表）	0897-55-6766	
e-mail（代表）	saijo@saiseikaisaijo.jp	
HPｱﾄﾞﾚｽ	http://www.saiseikaisaijo.jp	
所属2次医療圏	新居浜・西条医療圏	
(3)開設		
①開設者	社会福祉法人　恩賜財団　済生会支部　愛媛県済生会　支部長　岡田　武志	
②開設年月日(和暦/YY/MM/DD)	昭和33年4月1日	
(4)アクセス情報		
①鉄道	JR予讃線伊予西条駅からタクシーにて5分 JR予讃線新居浜駅からタクシーにて25分	
②バス	・せとうちバス　伊予西条駅発　グラン経由新居浜駅行き　または　西条出張所行き　西条済生会病院前　バス停から徒歩1分　・せとうちバス　新居浜今治線　新居浜駅発　今治営業所行き　西条済生会病院前　バス停から　徒歩1分	
③高速道路の最寄りインターチェンジ	松山自動車道　いよ西条IC　から　車で10分 松山自動車道　新居浜IC　から　車で30分	
④駐車場	207	台
(5)面積		
①土地	27901.76	㎡
②建物	28190.34	㎡
(6)診療時間		
①外来診療受付時間	月曜～第1、第3土曜　8時00分　～　12時00分　　月曜～金曜　12時00分　～　17時00分	
②外来診療時間	月曜～第1、第3土曜　8時00分　～　12時00分　　月曜～金曜　12時00分　～　17時00分	
③休診日	毎週　日曜日、第2・4・5土曜日　　その他(第1・3土曜日午後、祝日、お盆、地方祭、年末年始)	
④初診時の予約の要否	一部の診療科で必要	（すべての診療科で必要・一部の診療科で必要・不要）
(7)診療科		
開設診療科名（医療法施行令第3条の2（法第6条の6第1項に規定する政令で定める診療科名））を以下に記載		
開設診療科一覧について、ホームページで公開している場合は、そのページのアドレス	http://www.saiseikaisaijo.jp	
開設診療科数	21	
診療科名（具体的に記載）	外科、内科、循環器内科、整形外科、脳神経外科、眼科、泌尿器科、皮膚科、歯科口腔外科、放射線科、神経内科、ペインクリニック外科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科、血液内科、血管外科,女性内科、呼吸器内科、消化器外科	
(8)病床数等　（令和6年4月1日時点）		
①病床数		
総数	152	床
うち療養病床	0	床
うち一般病床	152	床
うち特別療養環境室としている病床	62	床
②診療機器の保有状況等	別紙1	
X線CT装置	1	台
うちマルチスライスCT装置	1	台
MRI装置	1	台
核医学検査装置	2	台
うちPET（陽電子断層撮影）検査装置	1	台
血管造影撮影装置	1	台
放射線治療装置（リニアック又はマイクロトロンに限る）	1	台
バーチャルスライド装置	0	台
(9)診療報酬に係る施設基準等		
①施設基準を取得した病床数		
一般病棟入院基本料（A100）	124	床
療養病棟入院基本料（A101）	0	床
特定機能病院入院基本料（A104）	0	床
専門病院入院基本料（A105）	0	床
救命救急入院料（A300）	0	床
特定集中治療室管理料（A301）	0	床
ハイケアユニット入院医療管理料（A301-2）	4	床
小児入院医療管理料（A307）	0	床
回復期リハビリテーション入院料（A308）	24	床
亜急性期入院医療管理料（A308-2）	0	床
地域包括ケア病棟入院料（A308-3）	0	床
特殊疾患療養病棟入院料（A309）	0	床
緩和ケア病棟入院料（A310）	0	床

②届出された先進医療の状況等

先進医療への対応状況（がんに関するもの）　別紙2

③診療報酬に係る施設基準等(件数は令和5年4月1日～令和6年3月31日の集計)

DPC対象病院			はい	（はい／いいえ）
診療録管理体制加算（A207）	あり	（あり／なし）	2311	件
医師事務作業補助体制加算（A207-2）	あり	（あり／なし）	2420	件
緩和ケア診療加算（A226-2）	なし	（あり／なし）		件
がん診療連携拠点病院加算（A232）	なし	（あり／なし）		件
栄養サポートチーム加算（A233-2）	あり	（あり／なし）	1283	件
医療安全対策加算1（A234-1）	あり	（あり／なし）	2421	件
医療安全対策地域連携加算1	あり	（あり／なし）	2419	件
医療安全対策加算2（A234-1）	なし	（あり／なし）		件
医療安全対策地域連携加算2	なし	（あり／なし）		件
患者サポート体制充実加算（A234-3）	あり	（あり／なし）	2421	件
特定集中治療室管理料（A301）	なし	（あり／なし）		件
ハイケアユニット入院医療管理料（A301-2）	あり	（あり／なし）	668	件
緩和ケア病棟入院料1（A310）（※今期に限り、代替として「緩和ケア	なし	（あり／なし）		件
緩和ケア病棟入院料2（A310）	なし	（あり／なし）		件
がん性疼痛緩和指導管理料1（B001 22）	あり	（あり／なし）	0	件
がん性疼痛緩和指導管理料2（B001 22）	なし	（あり／なし）		件
がん患者指導管理料 1 （B001 23）	あり	（あり／なし）	0	件
がん患者指導管理料 2 （B001 23）	あり	（あり／なし）	0	件
がん患者指導管理料 3 （B001 23）	あり	（あり／なし）	22	件
外来緩和ケア管理料（B001 24）	なし	（あり／なし）		件
外来放射線照射診療料（B001-2-8）	なし	（あり／なし）		件
ニコチン依存症管理料（B001-3-2）	あり	（あり／なし）	3	件
リンパ浮腫指導管理料（B001-7）	なし	（あり／なし）		件
療養・就労両立支援指導料（B001-9）	なし	（あり／なし）	0	件
退院時共同指導料2（B005）	なし	（あり／なし）		件
退院時共同指導料2の医師同士の共同指導による加算	なし	（あり／なし）		件
退院時共同指導料2の3者以上の共同指導による加算	なし	（あり／なし）		件
がん治療連携計画策定料1（B005-6）	なし	（あり／なし）		件
がん治療連携計画策定料2（B005-6）	あり	（あり／なし）	0	件
がん治療連携管理料（B005-6-3）	なし	（あり／なし）		件
薬剤管理指導料（B008）	あり	（あり／なし）	303	件
病棟薬剤業務実施加算	なし	（あり／なし）		件
麻薬管理指導加算（B008）	なし	（あり／なし）		件
医療機器安全管理料2（B011-4）	なし	（あり／なし）		件
遺伝カウンセリング加算（D026）	なし	（あり／なし）		件
画像診断管理加算1（第4部　通則）	あり	（あり／なし）	8331	件
画像診断管理加算2（第4部　通則）	あり	（あり／なし）	7633	件
遠隔画像診断による画像診断の施設基準（第4部　通則）	なし	（あり／なし）		件
ポジトロン断層撮影（E101-2）	あり	（あり／なし）	96	件
コンピューター断層複合撮影の施設基準（E101-3）	あり	（あり／なし）	86	件
外来化学療法加算1（第6部　通則）	あり	（あり／なし）	87	件
外来化学療法加算1（A）15歳未満	あり	（あり／なし）	0	件
外来化学療法加算1（B）15歳未満	あり	（あり／なし）	0	件
外来化学療法加算2（第6部　通則）	なし	（あり／なし）		件
外来化学療法加算2（A）15歳未満	なし	（あり／なし）		件
外来化学療法加算2（B）15歳未満	なし	（あり／なし）		件
無菌製剤処理料1（G020）	あり	（あり／なし）	617	件
がん患者リハビリテーション料（H007-2）	あり	（あり／なし）	1858	単位
輸血管理料I（K920-2）	あり	（あり／なし）	294	件
輸血管理料 II（K920-2）	なし	（あり／なし）		件
放射線治療管理料（M000）	あり	（あり／なし）	48	件
放射線治療専任加算（M000）	なし	（あり／なし）		件
外来放射線治療加算（M000）	なし	（あり／なし）		件　放射性同位元素内用療法管理料1～5の合計件数
放射性同位元素内用療法管理料1～5のいずれか（M000-	なし	（あり／なし）		件
高エネルギー放射線治療の施設基準（M001）	なし	（あり／なし）		件
強度変調放射線治療（IMRT）の施設基準（M001）	なし	（あり／なし）		件
画像誘導放射線治療加算の施設基準（M001）	なし	（あり／なし）		件
体外照射呼吸性移動対策加算の施設基準（M001）	なし	（あり／なし）		件
定位放射線治療の施設基準（M001-3）	なし	（あり／なし）		件
在宅療養支援病院の施設基準	なし	（あり／なし）		
歯科医療機関連携加算（B009）	なし	（あり／なし）		件
周術期口腔機能管理後手術加算（K000）	あり	（あり／なし）	33	件

（10）職員数	総職員数（事務職員含む）	372	人

・ 常勤医師数：「常勤」とは、当該医療機関で定めている1週間の就業時間すべて勤務している者をいい、正規・非正規は問わないものとする。ただし、当該医療機関で定めている就業時間が32時間に満たない場合は、常勤とはみなさない（「医療法第21条の規定に基づく人員の算出に当たっての取扱い等について」（平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号、厚生省健康政策局長・医薬安全局長連名通知）の別添「常勤医師等の取扱いについて」を参照）。

①職種別内訳

※複数の資格を有する者は、主たる業務に係る職種についてのみ記載。

	非常勤 ※(常勤換算)		常勤	
医師	2.34	人	25	人
歯科医師	0	人	4	人
薬剤師	0.82	人	10	人
保健師	0.3	人	3	人
助産師	0	人	0	人
看護師	8.91	人	126	人
准看護師	2.12	人	5	人
理学療法士	0	人	14	人
作業療法士	0	人	9	人
視能訓練士	0	人	2	人
言語聴覚士	0	人	3	人
義肢装具士	0	人	0	人
歯科衛生士	0	人	5	人
歯科技工士	0	人	0	人
診療放射線技師	0	人	12	人
臨床検査技師	0	人	17	人
衛生検査技師	0	人	0	人
臨床工学技士	0	人	5	人
管理栄養士	0	人	3	人
栄養士	0	人	0	人
社会福祉士	0	人	5	人
精神保健福祉士	0	人	0	人
介護福祉士	0	人	3	人

※②～④については、複数の資格を持つものは、両方にカウントする。

②医師等の専門性に関する資格名に該当する人数等について	非常勤 ※(常勤換算)		常勤	
公益社団法人 日本整形外科学会　整形外科専門医	0	人	3	人
公益社団法人 日本皮膚科学会　皮膚科専門医	0.177	人	0	人
公益社団法人 日本麻酔科学会　麻酔科専門医	0	人	1	人
公益社団法人 日本医学放射線学会　放射線診断専門医	0.228	人	1	人
公益社団法人 日本医学放射線学会　放射線治療専門医	0.076	人	0	人
公益財団法人 日本眼科学会　眼科専門医	0	人	1	人
公益社団法人 日本産科婦人科学会　産婦人科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会　耳鼻咽喉科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本泌尿器科学会　泌尿器科専門医	0.038	人	1	人
一般社団法人 日本形成外科学会　形成外科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本病理学会　病理専門医	0.013	人	1	人
一般社団法人 日本内科学会　総合内科専門医	0.177	人	1	人
一般社団法人 日本外科学会　外科専門医	0.057	人	4	人
一般社団法人 日本糖尿病学会　糖尿病専門医	0	人	3	人
一般社団法人 日本肝臓学会　肝臓専門医	0	人	3	人
一般社団法人 日本感染症学会　感染症専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本救急医学会　救急科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本血液学会　血液専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本呼吸器学会　呼吸器専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本循環器学会　循環器専門医	0.392	人	1	人
一般社団法人 日本消化器病学会　消化器病専門医	0	人	6	人
一般社団法人 日本腎臓学会　腎臓専門医	0	人	0	人
公益社団法人 日本小児科学会　小児科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本内分泌学会　内分泌代謝科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本消化器外科学会　消化器外科専門医	0.057	人	2	人
一般社団法人 日本超音波医学会　超音波専門医	0	人	0	人
公益社団法人 日本臨床細胞学会　細胞診専門医	0.013	人	1	人
一般社団法人 日本透析医学会　透析専門医	0	人	1	人
一般社団法人 日本脳神経外科学会　脳神経外科専門医	0	人	1	人
公益社団法人 日本リハビリテーション医学会　リハビリテーション科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本老年医学会　老年病専門医	0	人	0	人
心臓血管外科専門医認定機構　心臓血管外科専門医	0	人	0	人
呼吸器外科専門医合同委員会　呼吸器外科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本消化器内視鏡学会　消化器内視鏡専門医	0.177	人	4	人
特定非営利活動法人　日本小児外科学会　小児外科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本神経学会　神経内科専門医	0.178	人	0	人
一般社団法人 日本リウマチ学会　リウマチ専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本乳癌学会　乳腺専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本人類遺伝学会　臨床遺伝専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本東洋医学会　漢方専門医	0	人	0	人
特定非営利活動法人　日本レーザー医学会　レーザー専門医	0	人	0	人
特定非営利活動法人　日本呼吸器内視鏡学会　気管支鏡専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本アレルギー学会　アレルギー専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本核医学会　核医学専門医	0	人	0	人
特定非営利活動法人　日本気管食道科学会　気管食道科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本大腸肛門病学会　大腸肛門病専門医	0	人	0	人
公益社団法人 日本婦人科腫瘍学会　婦人科腫瘍専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本ペインクリニック学会　ペインクリニック専門医	0	人	1	人
一般社団法人 日本熱傷学会　熱傷専門医	0	人	0	人
特定非営利活動法人　日本脳神経血管内治療学会　脳血管内治療専門医	0.076	人	0	人
特定非営利活動法人　日本臨床腫瘍学会　がん薬物療法専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本周産期・新生児医学会　周産期(新生児)専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本生殖医学会　生殖医療専門医	0	人	0	人

一般社団法人 日本小児神経学会　小児神経専門医	0	人	0	人
特定非営利活動法人　日本心療内科学会　心療内科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本総合病院精神医学会　一般病院連携精神医学専門医	0	人	0	人
特定非営利活動法人 日本緩和医療学会　緩和医療専門医	0	人	1	人
一般社団法人 がん治療認定医機構　がん治療認定医	0	人	2	人
一般社団法人 がん治療認定医機構　暫定教育医	0	人	2	人
公益社団法人 日本精神神経学会　精神科専門医	0	人	0	人
一般社団法人 日本泌尿器科学会/日本泌尿器内視鏡学会　泌尿器腹腔鏡技術認定医	0	人	0	人
一般社団法人 日本内視鏡外科学会　産科婦人科領域　技術認定所得者	0	人	0	人
一般社団法人 日本内視鏡外科学会　呼吸器外科領域　技術認定所有者	0	人	0	人
一般社団法人 日本内視鏡外科学会　消化器・一般外科領域　技術認定所得者	0	人	0	人
一般社団法人 日本内視鏡外科学会　泌尿器科領域　技術認定所得者	0	人	0	人
一般社団法人 日本IVR学会　IVR専門医	0	人	0	人
一般社団法人　日本核医学会　PET核医学認定医	0	人	1	人
特定非営利活動法人 日本乳がん検診精度管理中央機構 （旧 特定非営利活動法人 マンモグラフィ検診精度管理中央委員会） 検診ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ読影認定医師A評価	0	人	0	人
特定非営利活動法人 日本乳がん検診精度管理中央機構 （旧 特定非営利活動法人 マンモグラフィ検診精度管理中央委員会） 検診ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ読影認定医師B評価	0	人	0	人
その他学会・専門医等（記載は10個まで　暫定指導医、暫定教育医等は記載しないこと）				
日本心血管インターベーション治療学会専門医	0	人	1	人
日本禁煙学会専門医	0	人	1	人
日本東洋医学会専門医	0.4	人	0	人
日本抗加齢医学会専門医	0	人	1	人
		人		人
		人		人
		人		人
		人		人
		人		人
		人		人
歯科医師				
公益社団法人 日本口腔外科学会　口腔外科専門医	0	人	3	人
一般社団法人 日本病理学会　口腔病理専門医	0	人	0	人
看護師				
公益社団法人 日本看護協会　がん看護専門看護師	0	人	0	人
公益社団法人 日本看護協会　がん化学療法看護認定看護師	0	人	0	人
公益社団法人 日本看護協会　がん性疼痛看護認定看護師	0	人	0	人
公益社団法人 日本看護協会　乳がん看護認定看護師	0	人	0	人
公益社団法人 日本看護協会　緩和ケア認定看護師	0	人	0	人
公益社団法人 日本看護協会　皮膚・排泄ケア認定看護師	0	人	1	人
公益社団法人 日本看護協会　摂食・嚥下障害看護認定看護師	0	人	0	人
公益社団法人 日本看護協会　手術看護認定看護師	0	人	0	人
公益社団法人 日本看護協会　がん放射線療法看護認定看護師	0	人	0	人
日本インターベンショナルラジオロジー学会・日本心血管インターベンション治療学会合同認定インターベンションエキスパートナース （旧 日本IVR学会認定IVR看護師）	0	人	5	人
③その他専門的技術・知識を有する医療従事者	※（常勤換算）		常勤	
一般社団法人 日本医療薬学会　がん専門薬剤師	0	人	0	人
一般社団法人 日本病院薬剤師会　がん薬物療法認定薬剤師	0	人	0	人
一般社団法人 日本病院薬剤師会　がん専門薬剤師	0	人	0	人
一般社団法人 日本緩和医療学会 緩和薬物療法認定薬剤師	0	人	0	人
公益社団法人 日本薬剤師研修センター　研修認定薬剤師	0	人	0	人
公益社団法人 日本臨床細胞学会　細胞検査士	0	人	1	人
特定非営利活動法人 日本乳がん検診精度管理中央機構 （旧 特定非営利活動法人 ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ検診精度管理中央委員会） 検診ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ撮影診療放射線技師	0	人	0	人
一般財団法人 医学物理士認定機構　医学物理士 （旧 公益社団法人 日本医学放射線学会　医学物理士）	0	人	0	人
放射線治療品質管理機構　放射線治療品質管理士	0	人	0	人
日本放射線治療専門放射線技師認定機構 放射線治療専門放射線技師	0	人	0	人
四病院団体協議会／医療研修推進財団　診療情報管理士	0	人	11	人
その他				
		人		人
		人		人
		人		人
④その他の従事者				
医療ソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士以外）	0	人	0	人
診療録管理部門の職員	0	人	2	人
医療心理に携わる者	0	人	0	人
公益社団法人 日本臨床心理士資格認定協会　臨床心理士	0		0	
臨床試験コーディネーター	0	人	0	人

データマネージャー	（医学研究、特に臨床研究において、研究データの収集や入力、データの品質管理を担うデータマネージメントの専門家。医学知識、生物統計学の基礎知識、データベース等の情報工学の基礎知識を要する。）	0	人	0	人
生物統計家	（統計学を専門とする統計家のうち、医学・薬学・農学・心理学などの生命科学に特化した知識・経験を有する統計家。生命科学研究の研究デザインやデータの統計解析を担当する。）	0	人	0	人
医師事務作業補助者		1.56	人	9	人
看護業務補助者		4.26	人	11	人

(11)その他 （令和6年4月1日現在）

①承認等の状況				
地域医療支援病院			承認なし	（承認あり、承認なし）
開放型病院			承認あり	（承認あり、承認なし）
②夜間（深夜も含む）救急対応の可否			可	（可、否）
③各種委員会の設置状況				
倫理審査委員会	あり	（あり、なし） 年	6	回開催（令和5年1月～令和5年12月）
治験審査委員会	あり	（あり、なし） 年	6	回開催（令和5年1月～令和5年12月）
④診療情報管理の状況				
・病院情報システムの稼働状況				
検査オーダ			あり	（あり、なし）
処方オーダ			あり	（あり、なし）
診療予約オーダ			あり	（あり、なし）
電子カルテ			あり	（あり、なし）
・ICDコードの利用状況				
ICD-10を入院病名管理に利用している			はい	（はい、いいえ）
ICD-10を外来病名管理に利用している			はい	（はい、いいえ）
⑤遠隔医療システム等の導入状況				
遠隔画像診断			あり	（あり、なし）
遠隔病理診断			なし	（あり、なし）
在宅療養支援			なし	（あり、なし）
外来診察室におけるインターネット環境			あり	（あり、なし）
病棟におけるインターネット環境			あり	（あり、なし）

(12)患者数・診療件数の状況

① 患者数等		
年間新入院患者数（令和5年1月1日～令和5年12月31日 ）※1	2832	人
年間新入院がん患者数（令和5年1月1日～令和5年12月31日 ）※2	489	人
年間新入院患者数に占めるがん患者の割合	17.3%	
年間外来がん患者のべ数（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※3	30718	人
年間院内死亡がん患者数（令和5年1月1日～令和5年12月31日 ）	45	人
新入院患者数（原則、令和5年11月1日～令和6年2月29日までの新入院患者。）※1	985	人
新入院がん患者数 ※2	183	人
（新入院患者数に占めるがん患者の割合）	18.6%	
うち肺がん患者数（ICD-10コード C34$、D02.2)※	8	人
うち胃がん患者数（ICD-10コード C16$、D00.2）	15	人
うち大腸がん（直腸がんを含む）患者数（ICD-10コード C18$、C19、C20、D01.0、D01.1、D01.2）	58	人
うち肝臓がん患者数（ICD-10コード C22$、D01.5）	35	人
うち乳がん患者数（ICD-10コード C50$、D05$）	9	人

＊ ※1 新入院患者数は、例えば、同一患者が当月中に2回入院した場合は2件とする。入院した患者がその日のうちに退院あるいは死亡した場合も計上する。
※2 がん患者数等は、がんを主たる病名に確定診断されたものについて計上すること。
※3 年間外来がん患者延数は、当年の新来、再来がん患者及び往診、巡回診療、健康診断、人間ドック等を行い、診療録の作成又は記載の追加を行ったがん患者の延数を記入する。同一患者が2つ以上の診療科を受診し、それぞれの診療科で診療録の作成又は記載の追加を行った場合、それぞれの外来患者として計上する。
4 「$」は当該項目の下位分類を全て含むという意味である。

② 麻酔及び手術等の状況（令和5年11月1日～令和6年2月29日 ）		
全身麻酔の件数の総数	87	件
ア 悪性腫瘍の手術件数の総数	15	件
イ 肺がん（C34$、D02.2）の手術件数		
開胸手術 K511$、K514$、K518$	0	件
胸腔鏡下手術 K514-2$	0	件
ウ 胃がん（C16$、D00.2）の手術件数		
開腹手術 K654-2、K6552、K655-42、K6572	3	件
腹腔鏡下手術 K654-3、K655-22、K657-22	1	件
内視鏡手術 粘膜切除術（EMR） K6531	0	件
内視鏡手術 粘膜下層剥離術（ESD） K6532	0	件
エ 大腸がん（C18$、C19、C20、D01.0、D01.1、D01.2）の手術件数		
開腹手術 K7193、K739$、K740$	4	件
腹腔鏡下手術 K719-3、K740-2$	2	件
内視鏡手術 K721$、K721-2$、K721-4、K739-2、K739-3	0	件
オ 肝臓がん（C22$、D01.5）の手術件数		
開腹手術 K695$	0	件
腹腔鏡下手術 K695-2	0	件
マイクロ波凝固法 K697-2	0	件
ラジオ波焼灼療法 K697-3	0	件
カ 乳がん（C50$、D05$）の手術件数		
手術 K476$	3	件
乳癌冷凍凝固摘出術 K475-2	0	件
乳腺腫瘍摘出術(生検） K474$	0	件
乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術 K474-3	0	件
乳房再建術（乳房切除後） 二期的に行うもの K476-32	0	件
キ 転移性肺がん（C780）の手術件数		
開胸手術 K511$、K514$、K518	0	件
胸腔鏡下手術 K514-2$、K513	0	件

ク　転移性肝がん(C787)の手術件数		
開腹手術　K695$	0	件
腹腔鏡下手術　K695-2	0	件

③ 放射線治療

※以下、放射線治療件数に関する項目は、必ず放射線治療責任医師の確認を取って記入すること。

ア-1 のべ患者数 （令和5年1月1日～令和5年12月31日の間に放射線治療を開始した患者数）		
例：令和5年3月に新患として放射線治療を受け、同年10月に転移で再度放射線治療を受けた場合は2名と数える。		
体外照射	54	人
そのうち特殊なもの		
定位照射(脳)	0	人
定位照射(体幹部)	0	人
強度変調放射線治療(IMRT)	0	人
小線源治療	0	人
ア-2 のべ患者数 （令和5年11月1日～令和6年2月29日の間に放射線治療を開始した患者数）		
例：令和5年11月に新患として放射線治療を受け、令和6年2月に転移で再度放射線治療を受けた場合は2名と数える。		
＜入院＞		
肺がん	1	人
胃がん	0	人
肝がん	0	人
大腸がん	0	人
乳がん	0	人
＜外来＞		
肺がん	0	人
胃がん	0	人
肝がん	0	人
大腸がん	1	人
乳がん	5	人
イ-1 照射回数 （令和5年11月1日～令和6年2月29日ののべ照射回数）		
体外照射	257	回
そのうち特殊なもの		
定位照射(脳)	0	回
定位照射(体幹部)	0	回
強度変調放射線治療(IMRT)	0	回
小線源治療	0	回
イ-2 のべ照射回数 （令和5年11月1日～令和6年2月29日）		
＜入院＞		
肺がん	30	回
胃がん	0	回
肝がん	0	回
大腸がん	0	回
乳がん	0	回
＜外来＞		
肺がん	0	回
胃がん	0	回
肝がん	0	回
大腸がん	10	回
乳がん	48	回

④ がんに係る化学療法　（令和5年11月1日～令和6年2月29日）

ア　のべ患者数 （化学療法1レジメンを1人として数える。内服のみのレジメンは対象外とする。）		
例：令和5年11月1日～令和6年2月29日の間に、エトポシド＋シスプラチン併用療法4コース実施した場合は1人と数える。		
＜入院＞	32	人
＜外来＞	21	人
イ　のべ処方件数 （抗がん剤が処方された件数に、それぞれの処方日数を掛けた数とする。内服のみのレジメンは対象外とする。）		
例：令和5年11月1日～令和6年2月29日の間に、抗がん剤が4日分処方された場合は4件と数える。		
＜入院＞	161	件
＜外来＞	201	件
ウ　のべ患者数 （内服のみのレジメンで実施した化学療法1レジメンを1人として数える。）		
＜入院＞	22	件
＜外来＞	20	件
エ　のべ処方件数 （内服のみのレジメンで抗がん剤が処方された件数に、それぞれの処方日数をかけた数とする。）		
＜入院＞	1404	件
＜外来＞	435	件

⑤ 検査等の実施状況

ア　病理診断の件数		
病理診断（令和5年1月1日～令和5年12月31日）	718	件
細胞診診断（令和5年1月1日～令和5年12月31日）	1684	件
病理組織迅速組織顕微鏡検査（令和5年1月1日～令和5年12月31日）	5	件
剖検（令和5年1月1日～令和5年12月31日）	0	件
剖検率（令和5年1月1日～令和5年12月31日）	0	%
イ　画像診断等の件数 （令和5年1月1日～令和5年12月31日）		
上部消化管内視鏡検査 （食道及び胃・十二指腸ファイバースコピー。手術に伴って検査を行った患者数も計上すること）	3519	件
気管支内視鏡検査（気管支ファイバースコピー。手術に伴って検査を行った患者数も計上すること）	53	件

	大腸内視鏡検査（大腸及び直腸ファイバースコピー。手術に伴って検査を行った患者数も計上すること）	514	件
	血管連続撮影　（動脈注射、動脈造影カテーテル法、静脈造影カテーテル法、心臓カテーテル法により、心臓や血管内に造影剤を注入して連続撮影を行う検査。手術に伴って検査を行った患者数も計上すること）	318	件
	CT検査　E2001$	6969	件
	CTガイド下生検 D409からD413までに掲げるものをCT透視下に行った場合	0	件
	MRI検査　E202$	2530	件
	RI診断検査（シンチグラム）　E100$	238	件
	シングルフォトンエミッションCT（SPECT）検査　E101	203	件
	PET（陽電子断層撮影）検査　E101-2$、E101-3$	331	件

3. 愛媛県がん診療連携推進病院の指定要件等について

（様式4）

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

指定要件での扱い
A：必須
B：原則必須
C：対応することが望ましい
－：指定要件に記載なし

1．診療体制					
（1）診療機能					
①　集学的治療の提供体制と標準的治療等の提供					
機能					
ア	我が国に多いがんについて、集学的治療及び緩和ケアを提供する体制を有する（放射線療法については、他の医療機関との連携によって対応できる体制を有することも可）とともに、各学会の診療ガイドラインに準ずる標準的治療等がん患者の状態に応じた適切な治療を提供している。 ＊「我が国に多いがん」とは、肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん及び乳がんをいう。 ＊「集学的治療等と」は、手術、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療及び緩和ケアをいう。 ＊「標準的治療」とは、各学会の診療ガイドラインに準ずる標準的治療をいう。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんについて、集学的治療及び緩和ケアを提供する体制を有するとともに、各学会の診療ガイドラインに準ずる標準的治療等がん患者の状態に応じた適切な治療を提供している。	A		はい	（はい・いいえ）
ウ	我が国に多いがん及び我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんへの対応状況について、別紙3に記載すること。	－		別紙3	
エ	我が国に多いがんについて、クリティカルパスを整備している。 ＊「クリティカルパス」とは、検査及び治療等を含めた詳細な診療計画表をいう。	A		はい	（はい・いいえ）
オ	我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんについて、クリティカルパスを整備している。	－		はい	（はい・いいえ）
カ	我が国に多いがん及び我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんについて、クリティカルパスを整備状況を別紙4に記載すること。	－		別紙4	
キ	がん患者の病態に応じたより適切ながん医療を提供できるよう、キャンサーボードを設置している。 ＊ キャンサーボードとは、手術、放射線療法及び化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師その他の専門を異にする医師等によるがん患者の症状、状態及び治療方針等を意見交換・共有・検討・確認等するためのカンファレンスをいう。	C		いいえ	（はい・いいえ）
②　化学療法の提供体制					
機能					
ア	外来において化学療法を提供する体制を整備している。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	急変時等の緊急時に外来において化学療法を提供する当該がん患者が入院できる体制を確保している。	C		はい	（はい・いいえ）
ウ	化学療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会を設置している。 ＊「化学療法のレジメン」とは、治療内容をいう。	C		はい	（はい・いいえ）
エ	化学療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会は、必要に応じて、キャンサーボードと連携協力している。	C		いいえ	（はい・いいえ）
オ	化学療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会について、別紙5に記載すること。	－		別紙5	
診療従事者					
ア	化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師数	1人以上A		はい	（はい・いいえ）
イ	うち専任	C		4	人
ウ	化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する薬剤師数	1人以上C		1	人
エ	うち常勤の専任	C		1	人
オ	外来化学療法室または外来における化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する看護師数	1人以上C		6	人
カ	うち常勤の専任	C		6	人
キ	化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師、薬剤師、看護師の専門性について、別紙6に記載すること。	－		別紙6	
③　放射線療法					
機能（実施医療機関のみ記入してください）		－			
ア	定期的な線量計の校正を実施している。	－		はい	（はい・いいえ）
イ	治療用線量計の最終校正日（和暦YY年MM月DD日）	－		令和6年6月10日	
ウ	外部委員を含む放射線治療品質管理委員会を設置している。	－		いいえ	（はい・いいえ）
エ	第三者機関によるリニアックの出力線量測定を受けている。	－		いいえ	（はい・いいえ）
オ	測定機関名	－			（医用原子力技術研究振興財団、その他）
		その他の場合			
カ	実施年月日（和暦YY年MM月DD日）	－			
診療従事者					
ア	放射線治療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師数	1人以上A		2	人
イ	うち専任	C		2	人
ウ	放射線治療に携わる専任診療放射線技師数	1人以上A		2	人
エ	放射線治療における機器の精度管理、照射計画の検証、照射計画補助作業等に携わる技術者等の人数	1人以上C		0	人
オ	うち常勤の専任	C		0	
カ	放射線療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性について、別紙7に記載すること	－		別紙7	
体制（連携対応の医療機関のみ記入してください）					
ア	他の医療機関との連携によって対応する場合、連携する医療機関名について別紙8に記入すること。	A		別紙8	

④ 緩和ケアの提供体制					
機能					
ア	緩和ケアチームを整備し、当該緩和ケアチームを組織上明確に位置付けるとともに、がん患者に対し適切な緩和ケアを提供している。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	緩和ケアチームの組織上の位置づけについて別紙9に記入すること。	－		別紙9	
ウ	緩和ケアチームへの入院患者紹介の手順について別紙10に記入すること。	－		別紙10	
エ	外来において専門的な緩和ケアを提供できる体制を整備している。	C		はい	（はい・いいえ）
オ	緩和ケア外来患者数（令和5年1月1日～令和5年12月31日）	－		41	人
カ	外来において専門的な緩和ケアを提供できる体制について別紙11に記入すること。	－		別紙11	
キ	緩和ケアチーム並びに必要に応じて主治医及び看護師等が参加する症状緩和に係るカンファレンスが定期的に開催されている。	A		はい	（はい・いいえ）
ク	緩和ケアチームに対する新規診療症例について別紙12に記入すること。	－		別紙12	
ケ	緩和ケアチームと主診療科との緩和ケアカンファレンス開催実績について別紙13に記入すること。	－		別紙13	
コ	院内の見やすい場所に緩和ケアチームによる診察が受けられる旨の掲示をするなど、がん患者に対し必要な情報提供を行っている。	A		はい	（はい・いいえ）
サ	緩和ケアチームによる診察が受けられる旨の情報提供を実施している場合の広報手段	－			
	1.院内の見やすい場所に掲示している。	－		はい	（はい・いいえ）
	2.院内誌、チラシ等で広報している。	－		はい	（はい・いいえ）
	3.ホームページに掲載している。	－		はい	（はい・いいえ）
	掲載している場合、該当するページのURLを記載すること。	－	http://	www.saiseikaisaijo.jp/ / wp-content/ uploads/ 2023/ 07/ palliative-care.pdf	
	4.地域の広報誌等で広報している。	－		いいえ	（はい・いいえ）
	5.その他の方法で掲載している。	－		いいえ	（はい・いいえ）
		具体的に			
シ	緩和ケアチームに関する広報状況（院内掲示）について別紙14に記入すること。	－		別紙14	
ス	かかりつけ医の協力・連携を得て、主治医及び看護師が緩和ケアチームと共に、退院後の居宅における緩和ケアに関する療養上必要な説明及び指導を行っている。	A		はい	（はい・いいえ）
セ	拠点病院が実施する緩和ケアに関する地域の医療機関等との連携協力体制の整備に協力している。	A		はい	（はい・いいえ）
ソ	緩和ケア病床数（緩和ケア病棟入院料を算定の有無は問わない）	－		0	床
タ	緩和ケア病棟を有している。	－		いいえ	（はい・いいえ）
チ	疼痛緩和の院内マニュアルがある。	－		はい	（はい・いいえ）
ツ	院内で統一した疼痛の評価尺度がある。	－		はい	（はい・いいえ）
診療従事者					
ア	緩和ケアチームにおいて身体症状の緩和に携わる専門的な知識及び技能を有する医師数	1人以上C		5	人
イ	うち専任	C		5	人
ウ	緩和ケアチームにおいて精神症状の緩和に携わる専門的な知識及び技能を有する医師数	1人以上C		1	人
エ	緩和ケアチームにおいて緩和ケアに携わる専門的な知識及び技能を有する看護師数	1人以上C		0	人
	うち常勤の専従	C		0	
オ	緩和ケアチームに協力する薬剤師数	1人以上C		0	人
カ	緩和ケアチームに協力する医療心理に携わる者の数	1人以上C		0	人
キ	緩和ケアチームにおいて専門的な知識及び技能を有する身体症状の緩和に携わる医師、精神症状の緩和に携わる医師、看護師の専門性について、別紙15に記載すること。	－		別紙15	
⑤ 病理診断					
機能（実施医療機関のみ記入してください）					
ア	診断のダブルチェックを行っている。	－		はい	（はい・いいえ）
イ	臨床グループとの合同カンファレンスを実施している。	－		はい	（はい・いいえ）
ウ	臨床グループからの病理診断に対するフィードバックを体系的に得ている。	－		はい	（はい・いいえ）
エ	同じ患者の以前の病理診断について、必要に応じて詳しい情報を引き出せるようになっている。	－		はい	（はい・いいえ）
診療従事者					
ア	病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する専従医師数	1人以上A		1	人
イ	細胞診に携わる専門的な知識及び技能を有するコメディカルスタッフ数	1人以上C		1	人
ウ	病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性について、別紙16に記載すること	－		別紙16	
体制（連携対応の医療機関のみ記入してください）					
ア	病理診断について、他の医療機関から協力を得られる体制の場合、病理診断の協力を得られる医療機関名について別紙17に記入すること。	A		別紙17	
⑥ 病病連携・病診連携の協力体制					
ア	拠点病院又は地域の医療機関から紹介されたがん患者の受入れを行うこと。また、がん患者の状態に応じ、拠点病院又は地域の医療機関へがん患者の紹介を行っている。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	地域の医療機関との連携状況について、別紙18に記載すること。	－		別紙18	
ウ	病理診断又は画像診断に関する依頼、手術、放射線療法又は化学療法に関する相談など、地域の医療機関の医師と相互に診断及び治療に関する連携協力体制を整備している。	A		はい	（はい・いいえ）
エ	地域の医療機関との連携協力体制の整備状況について、別紙19に記載すること。	－		別紙19	
オ	我が国に多いがんについて、地域連携クリティカルパスの整備に協力している。 ＊「地域連携クリティカルパス」とは、がん診療連携拠点病院と地域の医療機関等が作成する診療役割分担表、共同診療計画表及び患者用診療計画表から構成されるがん患者に対する診療の全体像を体系化した表をいう。	A		はい	（はい・いいえ）

カ	地域の医療機関等と協力し、地域連携クリティカルパスを積極的に活用している。	A		はい	（はい・いいえ）
キ	地域連携クリティカルパスの整備状況について、別紙20に記載すること。	－		別紙20	
⑦ セカンドオピニオンの提示体制					
ア	我が国に多いがんについて、手術、放射線療法又は化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師によるセカンドオピニオンを提示する機能を持つか、セカンドオピニオンの可能な他の医療機関を紹介するなど施設間連携によって対応できる体制を有している。 ＊「セカンドオピニオン」とは、診断及び治療法について、主治医以外の第三者の医師が提示する医療上の意見をいう。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	我が国に多いがん及び我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんに対して、手術、放射線療法又は化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師によるセカンドオピニオンを提示する体制について、別紙21に記載すること。	－		別紙21	
ウ	セカンドオピニオンに対応している旨の情報提供を実施している場合の広報手段				
	1.院内の見やすい場所に掲示している。	－		はい	（はい・いいえ）
	2.院内誌、チラシ等で広報している。	－		いいえ	（はい・いいえ）
	3.ホームページに掲載している。	－		はい	（はい・いいえ）
	掲載している場合、該当するページのURLを記載すること。	－	http://	www.saiseikaisaijo.jp/second-opinion	
	4.地域の広報誌等で広報している。	－		いいえ	（はい・いいえ）
	5.その他の方法で掲載している。	－		いいえ	（はい・いいえ）
		具体的に			
エ	セカンドオピニオンに関する詳細情報を別紙22に記載すること。	－		別紙22	
オ	セカンドオピニオン外来がある。	－		はい	（はい・いいえ）
⑧ その他					
スタッフのサポート体制					
ア	各診療科を包含する居室等を設置している。	C		はい	（はい・いいえ）
イ	推進病院の長は、当該病院においてがん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性及び活動実績等を定期的に評価し、当該医師がその専門性を十分に発揮できる体制を整備している。	A		はい	（はい・いいえ）
リンパ浮腫の診療					
ア	リンパ浮腫外来がある。	－		いいえ	（はい・いいえ）
	担当科				
イ	リンパ浮腫の入院治療に対応している。	－		はい	（はい・いいえ）
（2）医療施設					
① 専門的ながん医療を提供するための治療機器及び治療室等の設置					
ア	放射線療法を行う場合、放射線治療に関する機器を設置している。ただし、当該機器は、リニアックなど、体外照射を行うための機器であること。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	外来化学療法室を設置している。	C		はい	（はい・いいえ）
ウ	集中治療室を設置している。	C		いいえ	（はい・いいえ）
エ	白血病を専門とする分野に掲げている場合、無菌病室を設置している。	A		白血病を専門としていない	（設置、白血病を専門としているが設置なし、白血病を専門としていない）
オ	がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための場を設けている。	C		いいえ	（はい・いいえ）
カ	がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための場の状況について別紙23に記載すること。	―		別紙23	
② 敷地内禁煙等					
ア	敷地内禁煙の実施等のたばこ対策に積極的に取り組んでいる。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	禁煙の状況	―		敷地内を全面禁煙	（敷地内を全面禁煙、施設内のみを全面禁煙、その他）
		その他の場合記載		敷地内を全面禁煙	
ウ	禁煙外来を実施している。	―		はい	（はい・いいえ）
エ	「職場における受動喫煙防止のためのガイドライン」（令和元年）に準拠してい	―		はい	（はい・いいえ）
2 研修の実施体制					
（1） ア	拠点病院が実施するがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケアに関する研修に積極的に協力するとともに参加している。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	拠点病院が実施するがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケアに関する研修会への協力及び参加状況について、別紙24に記載すること。	―		別紙24	
（2） ア	（1）のほか、拠点病院が実施するがん医療に携わる医師等を対象とした早期診断等に関する研修に積極的に協力するとともに参加している。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	拠点病院が実施するがん医療に携わる医師等を対象とした早期診断等に関する研修への協力及び参加状況について、別紙25に記載すること。	―		別紙25	
（3） ア	拠点病院が実施する診療連携を行っている地域の医療機関等の医療従事者も参加する合同のカンファレンスに積極的に参加している。	A		はい	（はい・いいえ）
イ	合同カンファレンスの参加状況について別紙26に記載すること。	―		別紙26	
3 情報の収集提供体制					
（1）相談支援機能					
①	院内に相談支援機能を有する窓口（以下「相談支援窓口」）を設置している。	A		はい	（はい・いいえ）
②	当該窓口に配置しているがんに関する相談に対応できる職員数	1人以上A		4	人
③	当該窓口は、拠点病院と連携して、患者、その家族及び地域の医療機関等からの相談等に対応する体制を整備している。	A		はい	（はい・いいえ）
④	相談支援窓口の相談対応状況を別紙27に記載すること。	―		別紙27	
⑤	相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制の構築について、別紙28に記載すること。	―		別紙28	
⑥	相談件数 ※がんに関する相談に限る。令和6年1月-2月	―		38	件
ア	対面相談			36	件
イ	電話相談			2	件
ウ	fax相談			0	件
エ	e-mail相談			0	件
⑦	各種対応窓口について別紙29に記載すること。	―		別紙29	

(2)院内がん登録				
① 院内がん登録を実施している。その際、がん登録等の推進に関する法律(平成25年法律第111号)第44条第1項の規定に基づき定められた、院内がん登録の実施に係る指針(平成27年厚生労働省告示第470号)に即して実施するよう努めている。	A		はい	(はい・いいえ)
② 院内がん登録の登録様式については、国立がん研究センターが提示する院内がん登録に係る標準様式に準拠している。	C		はい	(はい・いいえ)
ア 院内がん登録の登録項目数	−		89	項目
イ 院内がん登録の登録実施項目について、別紙30に記載すること。	−		別紙30	
③ 院内がん登録を活用することにより、愛媛県が行うがん登録事業に積極的に協力している。	A		該当都道府県に協力	(複数の都道府県に協力、該当都道府県に協力、所在都道府県において未実施、協力未実施)
(3)その他				
① 我が国に多いがん以外のがんについて、集学的治療等を提供する体制を有し、及び標準的治療等を提供している場合は、そのがんの種類等を広報している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
1 院内の見やすい場所に掲示している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
2 院内誌、チラシ等で広報している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
3 ホームページに掲載している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
掲載している場合は、該当ページのURLを記載すること。	−	http://		
4 地域の広報誌等で広報している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
5 その他の方法で掲載している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
	具体的に			
② 臨床研究等を行っている場合は、次に掲げる事項を実施すること。				
ア 進行中の臨床研究(治験を除く。以下同じ。)の概要及び過去の臨床研究の成果を広報している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
1 院内の見やすい場所に掲示している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
2 院内誌、チラシ等で広報している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
3 ホームページに掲載している。	−		はい	(はい・いいえ)
掲載している場合は、該当ページのURLを記載すること。	−	http://	www.saiseikaisaijo.jp/clinical/	
4 地域の広報誌等で広報している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
5 その他の方法で掲載している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
	具体的に			
イ 参加中の治験について、その対象であるがんの種類及び薬剤名等を広報することが望ましい。	−			
1 院内の見やすい場所に掲示している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
2 院内誌、チラシ等で広報している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
3 ホームページに掲載している。	−		はい	(はい・いいえ)
掲載している場合は、該当ページのURLを記載すること。	−	http://	www.saiseikaisaijo.jp/clinical/	
4 地域の広報誌等で広報している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
5 その他の方法で掲載している。	ー		いいえ	(はい・いいえ)
	具体的に			
ウ 院内で実施の臨床研究・治験に関して、問い合わせに対応している。	−		はい	(はい・いいえ)
窓口で対応している。	−		はい	(はい・いいえ)
電話で対応している。	−		はい	(はい・いいえ)
FAXで対応している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
e-mailで対応している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
③ その他の情報提供等				
ア 患者図書館やインターネット環境など、患者が使うことができる情報ツールがある。	−		はい	(はい・いいえ)
イ 地域住民を対象としたがん検診・がん予防・がん診療に係る公開講座、あるいはマスメディアを通じたがん診療に関する情報提供に取り組んでいる	−		いいえ	(はい・いいえ)
ウ 患者・住民向け講演会を定期的に開催している。	−		いいえ	(はい・いいえ)
エ 患者・住民向け講演会の実施情報について、別紙31に記載すること。	−		別紙31	
オ 推進病院として、地域住民に対する病院の今後の取組方針などのアピールを別紙32に記載すること。	−		別紙32	

（別紙1）

保有する放射線診療機器等の一覧

病院名 会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

令和6年4月1日現在

1．コンピュータ断層撮影装置（CT）

	メーカー	機種名	導入年月日	検出器の列数
（例）	○社	ABC-12	2015年10月1日	8列
1	GEヘルスケアジャパン㈱	LightSpeed VCT	2009年9月1日	64列
2				
3				
4				
5				
6				
7				

2．磁気共鳴断層撮影装置（MRI）

	メーカー	機種名	導入年月日	磁場強度（テスラ数）
（例）	○社	ABC-12	2015年10月1日	1.5T
1	GEヘルスケアジャパン㈱	SIGNA Voyager	2024年3月25日	1.5T
2				
3				
4				
5				
6				

3．核医学検査に関する放射線診断装置

	種類	メーカー	機種名	導入年月日	備考（性能など）
（例）	PET装置	○社	ABC-12	2015年10月1日	
1	PET/CT装置	GEヘルスケア・ジャパン㈱	Discovery IQ	2021年3月8日	16列
2	ガンマカメラ	シーメンス・ｼﾞｬﾊﾟﾝ㈱	Symbia-E	2014年3月31日	Dual Head System
3					
4					
5					

4．マンモトーム

	メーカー	機種名	導入年月日	備考（性能など）
（例）	○社	ABC-12	2015年10月1日	
1				
2				
3				
4				

5. 血管造影連続撮影検査（または IVR専用）に関する放射線診断装置

	種類	メーカー	機種名	導入年月日	備考（性能など）
（例）	DSA	○社	ABC-12	2015年10月1日	
1	血管撮影装置	GEヘルスケア・ジャパン㈱	Innova3131IQ	2011年10月25日	
2					
3					
4					
5					

6. 外部照射装置

	種類	メーカー	機種名	導入年月日	X線出力エネルギー	幅1cm以下の多段コリメータの有無
（例）	リニアック	○社	ABC-12	2015年10月1日	6MV、10MV	有
1	リニアック	㈱バリアンメディカルシステムズ	CLINC-ix	2007年3月28日	4MV,10MV	有
2						
3						

7. 小線源治療装置

	メーカー	機種名	導入年月日	使用線源
（例）	○社	ABC-12	2015年10月1日	イリジウムー192
1				
2				
3				

放射線治療計画システム

8. X線シミュレータの有無

	メーカー	機種名	導入年月日	備考（性能など）
（例）	○社	ABC-12	2015年10月1日	
1				
2				
3				

9. 放射線治療計画専用CTの有無

	メーカー	機種名	導入年月日	備考（性能など）
（例）	○社	ABC-12	2015年10月1日	
1				
2				
3				

10. 三次元放射線治療計画ワークステーションの有無

	メーカー	機種名	導入年月日	備考（性能など）
（例）	○社	ABC-12	2015年10月1日	
1	㈱バリアンメディカルシステムズ	ECLIPSE	2007年3月28日	
2				
3				

11. バーチャルスライド装置

	メーカー	機種名	導入年月日
(例)	○社	ABC-12	2015年10月1日
1			
2			
3			

（別紙2）

先進医療への対応状況 （がんに関するもの）

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病

	先進医療技術名	第2項／第3項（※）	承認年月日	実施件数（令和5年11月～令和6年3月）	担当診療科名
1	なし				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

（別紙3）

診療機能

期間 令和6年4月1日時点

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病

対象疾患	診療状況（診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点（実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日（あり・なし）	担当診療科	各科の当該疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載内容			
								治療内容の掲載（はい・いいえ）	治療実績の掲載（はい・いいえ）	医師の専門分野の掲載（はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可
（例）肺がん	診療可	手術	開胸手術	実施可	あり	呼吸器外科	2	はい	いいえ	はい	http:// ・・・・・
			胸腔鏡下手術	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	腫瘍内科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線治療科	5	いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	実施可	あり						
			定位放射線治療	実施可	あり						
		集学的治療		実施可		上記の科					
肺がん		手術	開胸手術	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
			胸腔鏡下手術	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			定位放射線治療	未実施	あり						
			小線源治療	未実施	なし						
		光線力学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		内科・外科					
胃がん		手術	開腹手術	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
			腹腔鏡下手術	実施可	あり						
		内視鏡的治療	粘膜切除術（EMR）	実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
			粘膜下層剥離術（ESD）	実施可	あり						
		化学療法		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		光線力学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		内科・外科					
大腸がん		手術	開腹手術	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
			腹腔鏡下手術	実施可	あり						
		内視鏡的治療	粘膜切除術（EMR）	実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		実施可		内科・外科					

対象疾患	診療状況 （診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点（実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日（あり・なし）	担当診療科	各科の当該疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載内容			
								治療内容の掲載（はい・いいえ）	治療実績の掲載（はい・いいえ）	医師の専門分野の掲載（はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可
肝がん		手術	開腹手術	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		穿刺療法	ラジオ波焼灼療法	実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
			マイクロ波凝固法	実施可	あり						
			エタノール局所注入療法	実施可	なし						
		肝動脈塞栓術(TAE)		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			定位放射線治療	未実施	なし						
		集学的治療		実施可		内科・外科					
乳がん		手術	乳房切除	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
			乳房温存	実施可	あり						
			乳房再建	実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		冷凍凝固摘出術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		外科					

対象疾患	診療状況（診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点（実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日（あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載（はい・いいえ）	治療実績等の掲載（はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載（はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
脳腫瘍		手術		実施可	なし	脳神経外科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	あり	脳神経外科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			定位放射線治療	未実施	なし						
			強度変調放射線治療（IMRT）	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		未実施							
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：神経膠腫（びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、膠芽腫など）、髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、胚細胞腫、悪性リンパ腫、頭蓋咽頭腫など 転移性脳腫瘍							
脊髄腫瘍		手術		未実施	なし	外科・整形外科	7	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	なし	外科・整形外科	7	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			定位放射線治療	未実施	なし						
			強度変調放射線治療（IMRT）	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		未実施							
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：脊髄腫瘍など							
眼、眼窩腫瘍		手術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		冷凍凝固術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		光凝固術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		眼動注		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			強度変調放射線治療（IMRT）	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		未実施							
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：眼瞼腫瘍、結膜腫瘍、網膜芽細胞腫、ぶどう膜悪性黒色腫、涙腺腫瘍など							

対象疾患	診療状況（診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点（実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日（あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載（はい・いいえ）	治療実績等の掲載（はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載（はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
頭頸部がん		手術	摘除術、再建術	実施可	なし	外科・歯科口腔外科	8	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	あり	外科・歯科口腔外科	8	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			強度変調放射線治療（IMRT）	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		実施可		外科・歯科口腔外科					
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、喉頭がん、舌がん、歯肉がん、頬粘膜がん、唾液腺がん、上顎がん、下顎がん、鼻腔がんなど							
				下顎がん							
甲状腺がん		手術		実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			強度変調放射線治療（IMRT）	未実施	なし						
			小線源治療	未実施	なし						
			放射性ヨード内服治療	未実施	なし						
		集学的治療		実施可		外科					
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：甲状腺がん							
				甲状腺がん							
食道がん		手術	開胸手術	実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
			胸腔鏡下手術	実施可	なし						
		内視鏡的治療	粘膜切除術（EMR）	実施可	なし	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
			粘膜下層剥離術（ESD）	未実施	なし						
		化学療法		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		光線力学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		未実施		内科・外科					
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：頸部食道がん、胸部食道がん、食道胃接合部がん（腹部食道がん）など							
				食道がん							

対象疾患	診療状況 （診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点 （実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日 （あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載 （はい・いいえ）	治療実績等の掲載 （はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載 （はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
縦隔腫瘍		手術	開胸手術	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	なし	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		内科・外科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：胸腺腫など							
				胸腺腫							
中皮腫		手術		実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		外科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：中皮腫							
膵がん		手術	開腹手術	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		内科・外科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：膵がん							
				膵がん							
胆道がん		手術	開腹手術	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		実施可		内科・外科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：胆管がん、胆嚢がん、乳頭部がん							
				胆管がん、胆嚢がん							

対象疾患	診療状況 （診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点 （実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日 （あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載 （はい・いいえ）	治療実績等の掲載 （はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載 （はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
十二指腸・小腸がん		手術	開腹手術	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		内科・外科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：乳頭部がん、十二指腸がん、小腸がんなど							
				十二指腸肉腫							
腎がん		手術	開腹手術	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			腹腔鏡下手術	未実施	なし						
			腹腔鏡下小切開手術	未実施	なし						
		化学療法		実施可	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		インターフェロン療法		実施可	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		泌尿器科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：腎がん							
膀胱がん		手術	開腹手術	未実施	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
			経尿道的手術	実施可	なし						
		化学療法		実施可	あり	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		膀胱内注入療法		実施可	あり	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		泌尿器科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：膀胱がん							
				膀胱がん							

対象疾患	診療状況（診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点（実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日（あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載（はい・いいえ）	治療実績等の掲載（はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載（はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
尿路がん		手術	開腹手術	未実施	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
			腹腔鏡下手術	未実施	なし						
			経尿道的手術	実施可	なし						
		化学療法		実施可	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		腎盂・尿管内注入療法		実施可	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		泌尿器科					
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：腎盂がん、尿管がん、尿道がんなど							
副腎腫瘍		手術	開腹手術	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		泌尿器科					
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：褐色細胞腫、副腎皮質がんなど							
前立腺がん		手術	開腹手術	未実施	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
			腹腔鏡下手術	未実施	なし						
			腹腔鏡下小切開手術	未実施	なし						
		化学療法		実施可	あり	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	あり	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			強度変調放射線治療（IMRT）	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		泌尿器科					
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：前立腺がん							
				前立腺がん							

対象疾患	診療状況 （診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点 （実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日 （あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載 （はい・いいえ）	治療実績等の掲載 （はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載 （はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
精巣がん		手術		実施可	なし	外科 泌尿器科	5	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	なし	外科 泌尿器科	5	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		泌尿器科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：精巣がん							
その他の男性生殖器がん		手術		実施可	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		泌尿器科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：陰茎がん							
子宮がん		手術	開腹手術	実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
			腹腔鏡下手術（膣式）	未実施	なし						
		化学療法		実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		光線力学療法		実施可				いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		外科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：子宮頸がん、子宮体がん							
卵巣がん		手術	開腹手術	実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		外科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：卵巣がん							
				卵巣がん							

対象疾患	診療状況 （診療可・診療不可）	貴院における各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点 （実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日 （あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載 （はい・いいえ）	治療実績等の掲載 （はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載 （はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
その他の女性生殖器がん		手術	開腹手術	実施可	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	なし	泌尿器科	1	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		実施可		泌尿器科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：子宮肉腫、絨毛がん、卵管がん、膣がん、外陰がんなど							
皮膚腫瘍		手術		実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		インターフェロン療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		凍結療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		外科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：悪性黒色腫、乳房外パジェット、基底細胞がん、有棘細胞がんなど							
悪性骨軟部腫瘍		手術	切・離断術	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			患肢温存術	未実施	なし						
			再建術	未実施	なし						
			骨移植術	未実施	なし						
		化学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		未実施							
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：骨肉腫、軟骨肉腫、Ewing肉腫、悪性線維性組織球腫、横紋筋肉腫、平滑筋肉腫、血管肉腫、線維肉腫など							

対象疾患		診療状況（診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
			治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点（実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日（あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
									治療内容の掲載（はい・いいえ）	治療実績等の掲載（はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載（はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
血液腫瘍			化学療法		実施可	あり	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
			移植	自家末梢血幹細胞移植	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
				血縁者間同種造血幹細胞移植	未実施	なし						
				非血縁者間同種骨髄移植または臍帯血移植	未実施	なし						
			放射線療法	体外照射	実施可		放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
				全身照射	実施可		放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
			集学的治療		実施可		内科・外科					
			昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫など							
					慢性骨髄性白血病							
小児固形	小児脳腫瘍		手術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			化学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			放射線療法	体外照射	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
				定位放射線治療	未実施	なし						
				強度変調放射線治療（IMRT）	未実施	なし						
				小線源治療	未実施	なし						
			集学的治療									
			昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：神経膠腫、頭蓋咽頭腫、髄芽腫、胚細胞腫など							
	小児網膜芽細胞腫		手術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			化学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			眼動注		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			放射線療法	体外照射	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
				小線源治療	未実施	なし						
			冷凍凝固術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			光凝固術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			集学的治療		未実施							
			昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：小児網膜芽細胞腫							

形腫瘍	診療状況（診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績									
		治療内容		現在の実施状況 ※令和6年4月時点（実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日（あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況			
								治療内容の掲載（はい・いいえ）	治療実績等の掲載（はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載（はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
小児悪性骨軟部腫瘍		手術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		未実施							
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：横紋筋肉腫、線維肉腫、骨腫瘍、ユーイング肉腫など							
その他の小児固形腫瘍		手術		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	体外照射	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		未実施							
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：神経芽細胞腫、Wilms腫瘍、肝芽腫など							
小児血液腫瘍		化学療法		未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		移植	自家末梢血幹細胞移植	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			血縁者間同種造血幹細胞移植	未実施	なし						
			非血縁者間同種骨髄移植または臍帯血移植	未実施	なし						
		放射線療法	体外照射	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
			小線源治療	未実施	なし						
		集学的治療		未実施							
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫など							
原発不明がん		手術		実施可	なし	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法		実施可	なし	内科・外科	9	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法		実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療		実施可		内科・外科					
		昨年の各疾患の治療実績（令和5年1月1日～令和5年12月31日）※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください		例：原発不明がん							

対象疾患	診療状況 （診療可・診療不可）	各治療の実施状況と実績								
		治療内容	現在の実施状況 ※令和6年4月時点 （実施可・未実施）	昨年の実績 ※令和5年1月1日～令和5年12月31日 （あり・なし）	担当診療科	各科の該当疾患を専門としている医師数	ホームページへの掲載状況 治療内容の掲載 （はい・いいえ）	治療実績等の掲載 （はい・いいえ）	医師の専門分野等の掲載 （はい・いいえ）	左記の内容を掲載しているページのURL ※複数のページのURLの記載可です
性腺外胚細胞腫		手術	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	未実施	なし			いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療	未実施							
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください	例：性腺外胚細胞腫							
GIST（Gastrointestinal Stromal Tumor: 消化管間質腫瘍）		手術	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		化学療法	実施可	あり	外科	4	いいえ	いいえ	いいえ	
		放射線療法	実施可	なし	放射線科	2	いいえ	いいえ	いいえ	
		集学的治療	実施可		外科					
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください	例：GIST GIST							
その他疾患名：		手術								
		化学療法								
		放射線療法								
		集学的治療								
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください								
その他疾患名：		手術								
		化学療法								
		放射線療法								
		集学的治療								
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください								
その他疾患名：		手術								
		化学療法								
		放射線療法								
		集学的治療								
		昨年の各疾患の治療実績 （令和5年1月1日～令和5年12月31日） ※治療実績ありの疾患名を右記の欄に記載してください								

（別紙4）

院内クリティカルパス（がんに関するもの）

期間 令和6年1月1日～2月28日

病院名	社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院
パス整備数	30
パス適応数	41

	がんの種類	治療内容	院内クリティカルパス名	新規の適応患者数	最終更新日
（例）	肺がん	手術療法	開胸肺葉切除術パス	8	令和3年12月13日
（例）	肺がん	化学療法	カルボプラチン・パクリタキセル併用療法パス	1	令和4年8月7日
（例）	大腸がん	手術療法	結腸切除パス	6	令和5年3月1日
1	胃がん	手術療法	胃全摘術	0	令和5年8月1日
2	胃がん	手術療法	胃切除術	3	令和5年8月1日
3	大腸がん	手術療法	大腸切除術	3	令和3年4月26日
4	大腸がん	手術療法	人工肛門造設術（緊急）	0	令和5年2月18日
5	大腸がん	手術療法	人工肛門造設術（予定）	0	令和5年2月18日
6	大腸がん	化学療法	m-FOLFOX6	1	令和5年12月4日
7	大腸がん	化学療法	FOLFIRI	0	令和4年5月23日
8	大腸がん	化学療法	アバスチンベバシズマブ	0	令和4年5月23日
9	大腸がん	化学療法	ベクティビックスユニットパス	0	令和4年5月23日
10	大腸がん	その他	大腸内視鏡（大腸カメラ）	0	令和5年9月25日
11	大腸がん	その他	注腸透視（マグコロール使用）	0	令和3年10月25日
12	肝がん	手術療法	肝切除術	0	令和5年8月1日
13	肝がん	手術療法	肝動脈塞栓術（TAE）	6	令和4年6月27日
14	肝がん	その他	エコー下肝生検	0	令和6年6月6日
15	肝がん	手術療法	ラジオ波凝固壊死療法(RFA)	10	令和6年6月6日
16	乳がん	その他	リハ用　乳癌術後	3	令和5年8月1日
17	乳がん	手術療法	乳房切除術	3	令和6年8月1日
18	乳がん	化学療法	テセントリク＋アバスチン療法	1	令和5年12月4日
19	肺がん	手術療法	肺切除術	1	令和5年8月1日
20	肺がん	化学療法	アービタックスユニットパス	0	令和5年12月4日
21	甲状腺がん	手術療法	甲状腺切除術	0	令和5年8月1日
22	甲状腺がん	手術療法	副甲状腺摘出術	0	令和5年8月1日

23	十二指腸・小腸がん	手術療法	小腸切除術	0	令和5年8月1日
24	前立腺がん	その他	前立腺バイオプシー	2	令和5年12月4日
25	膀胱がん	その他	TUR-BT	0	令和3年9月27日
26	胆道がん	手術療法	胆嚢摘出術	0	令和5年8月1日
27	血液腫瘍	化学療法	悪性リンパ腫R-CHOP21日	0	令和5年12月4日
28	その他	化学療法	EC療法	0	令和5年12月4日
29	その他	化学療法	Weeklyパクリタキセル	0	令和5年12月4日
30	その他	その他	造影CT（3D-CT冠動脈を除く）	8	令和2年10月1日

（別紙5）

化学療法のレジメンを審査し、組織的に管理する委員会

期間 令和5年11月1日～令和6年3月31日

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

名称	構成メンバー（◎：委員長）	備考
(例)レジメン管理委員会	◎副院長、薬物療法部長、薬剤部長、通院治療センター長、副看護部長、腫瘍内科医長	
化学療法委員会	◎副院長、泌尿器科部長、内科医長、医療安全管理者、薬剤師、病棟看護師、外来化学療法室看護師、管理栄養士、医事課	

開催実績（開催日）	委員会名称	承認レジメン数
例：4月10日	レジメン管理委員会	5
11月20日	化学療法委員会	5
3月18日	化学療法委員会	1

（別紙6）

化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師、薬剤師、看護師の専門性

期間 令和6年4月1日時点

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

	職種	診療科（医師のみ記載）	常勤/非常勤	専従/専任/兼任	化学療法の経験年数(年)	専門医等資格 ※1人につき、関連するもの3つまで。
（例）	医師	腫瘍内科	常勤	専従	20	○○学会認定医（2012年）、 同　専門医（2016年）
1	医師	外科	常勤	専任	38	日本がん治療認定医機構がん治療認定医（2008年） 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医（2011年） 日本臨床腫瘍学会（暫定）指導医（2005年）
2	薬剤師		常勤	専任	19	日本臨床腫瘍薬学会外来がん治療認定薬剤師（2022年）
3	看護師		常勤	専従	14	愛媛県がん看護実践に強い看護師育成研修会終了（2018年） ELNEC-J コアカリキュラム　修了（2018年） 愛媛県緩和ケア研修会　修了（2019年）
4	医師	内科	常勤	専任	45	日本消化器病学会認定専門医（2007年） 日本消化器内視鏡学会認定専門医（2007年） 日本肝臓学会認定肝臓専門医（2011年）
5	医師	外科	常勤	専任	32	日本がん治療認定医機構がん治療認定医（2009年） 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医（2008年） 日本臨床腫瘍学会暫定指導医（2008年）
6	医師	泌尿器科	常勤	専任	31	日本泌尿器科学会泌尿器科専門医（2003年） 日本泌尿器科学会泌尿器科指導医（2008年）
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						

（別紙7）

放射線療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性

期間 令和6年4月1日時点

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

	職種	診療科	常勤/非常勤	専従/専任/兼任	対象領域の経験年数	専門医等資格
（例）	医師	放射線治療科	常勤	専従	20年	○○学会認定医（2012年）、同 専門医（2016年）
1	医師	放射線科	非常勤	専従	17	日本放射線学会治療専門医（2015年）
2	医師	放射線科	非常勤	専従	11	日本放射線学会治療専門医（2018年）
3	医師					
4	医師					
5	医師					
6	医師					
7	医師					
8	医師					
9	医師					
10	医師					
11	医師					
12	医師					
13	医師					
14	医師					
15	医師					
16	医師					
17	医師					
18	医師					
19	医師					
20	医師					

専任：当該療法の実施を専ら担当していることをいう。この場合において「専ら担当している」とは、担当者となっていればよいものとし、その他診療を兼任していても差し支えないものとする。ただし、その就業時間の少なくとも5割以上、当該療法に従事している必要があるものとする。

専従：当該療法の実施日において、当該療法に専ら従事していることをいう。この場合において、「専ら従事している」とは、その就業時間の少なくとも8割以上、当該療法に従事していることをいう。

（別紙８）

集学的治療の提供にあたって放射線療法を
他の医療機関との連携によって対応できる体制

令和5年１月から12月について記載（延べ数ではなく実数を記載すること。）

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

	放射線療法について連携する医療機関名	所在地	紹介患者数
（例）	○○○病院	○○市○○町○ー○ー○	35人
1		なし	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

※自院において放射線療法を行っている場合は、本別紙の記載は不要。

（別紙9）

緩和ケアチームの組織・体制

期間　令和6年4月1日時点

病院名　社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

病院内の緩和ケアチームの位置づけが分かる組織図

済生会西条病院 委員会・会議等組織図

管理者会議

連絡協議会

	委員会・会議名	委員長・議長	日程
経営管理	医局会	院長	第2水曜日
	看護師長会	看護部長	毎週火曜日
	事務部会	事務長	第1.3金曜日
	事業計画推進検討委員会	院長	年4回
	機種選定委員会	センター相談役	随時
	在院日数調整検討委員会	院長	随時
	棚卸実施委員会	院長	3月・9月・随時
	罰則委員会	センター相談役	随時
	無料低額診療事業推進委員会	院長	連絡協議会終了後
教　育	臨床研修センター委員会	センター相談役	医局会終了後
	教育・研修委員会	副院長	第3月曜日
	図書管理委員会	放射線科部長	2ケ月に1回木曜日
安全管理	院内感染対策委員会	院長	第3月曜日
	医療安全対策委員会	院長	第3月曜日
	医療安全管理委員会	副院長	第2水曜日
	安全衛生委員会	院長	第4月曜日
	放射線安全委員会	院長	年1回（5月第3木曜日）
	医療ガス・医療機器安全管理委員会	副院長	第3月曜日
	医療廃棄物管理委員会	副院長	第1月曜日
	災害医療・防災対策委員会	院長	第4金曜日
診　療	診療担当者会議	院長	第3月曜日
	地域医療・連携・福祉総合支援室検討会	センター顧問	第3木曜日
	地域医療連携委員会（病診連携）	センター相談役	第3木曜日
	薬事審議委員会	院長	毎月1回
	治験薬審議委員会	院長	随時
	倫理委員会	センター相談役	奇数月
	輸血療法委員会	内科部長	年6回（偶数月第3月曜日）
	保険請求検討委員会	院長	第3月曜日
	臨床検査適正化委員会	内科医長	年6回（奇数月第4月曜日）
	ICT委員会	副院長	第1月曜日
	NST委員会	副院長	第1月曜日
	褥瘡対策委員会	副院長	第1月曜日
	クリニカルパス委員会	副院長	第4月曜日
	手術室運営委員会	副院長	随時
	ハイケアユニット治療室（HCU）運営委員会	副院長	毎週月曜日
	栄養委員会	副院長	第3月曜日
	化学療法委員会	院長	2ケ月に1回
	生活習慣病療養指導検討委員会	内科部長	第4月曜日
	DPC（コーディング）委員会	統括内科部長	第3月曜日
	緩和ケアチーム委員会	センター相談役	年6回（偶数月第1月曜）
	病院勤務等の負担軽減検討委員会	院長	年2回
情報管理	医療情報管理委員会	副院長	第4火曜日
	診療録管理委員会	副院長	隔月第3月曜日
	診療録監査委員会	副院長	隔月第3月曜日
患者・職員サービス	業務改善委員会	副院長	第3月曜日
	福利厚生委員会	副院長	第3水曜日
	病院機能評価受審準備委員会	院長	第3月曜日・随時
	年報編集委員会	院長	年2回
	ホームページ委員会	院長	随時
	広報委員会	副院長	随時
	接遇改善委員会	センター相談役	第3木曜日

（別紙10）

緩和ケアチームへの入院患者紹介の手順

期間 令和6年4月1日時点

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

緩和ケアチームへの入院患者の紹介の手順について必要に応じ図等を用いわかりやすく説明してください。

主治医からの緩和ケアチームへの依頼、またはコメディカルスタッフからの緩和ケアチームを通じて主治医への介入依頼を要請する

↓

依頼書を作成（医師ないし看護師）する

↓

緩和ケア担当看護師に依頼書を提出する

↓

主治医の依頼を加味し、緩和ケアチームにて回診前カンファレンスを行う

↓

回診を施行し治療計画を策定する

↓

カンファレンス内容および治療計画を主治医に提案する

↓

定期的に緩和チームスタッフが患者の状態確認および評価を行う

↓

カンファレンスにて治療計画を見直す

↓

以上を繰り返す

（半年毎に緩和ケアチームの活動検証を行い、教育等が必要であれば研修会や学会に出席する）

（別紙11）

外来において専門的な緩和ケアを提供できる体制

期間 令和6年4月1日時点

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

外来診察担当医表

2024.4.1～

済生会西条病院
(0897) 55 - 5100

・受付開始は午前8時から、午後は正午からです　・診療時間は特に記載のないものは、午前9時から正午まで、午後2時から午後5時までです

	診療科・時間帯		月	火	水	木	金	土(第1・第3)
本館1階（新館）	内科	午前	上甲 鳥巣 升田碧 首藤	岡田 大森 山上 升田碧	上甲 大森 鳥巣 升田碧 小西★(愛大)	岡田 鳥巣 山上 金子由○	上甲 大森 金子由○ 首藤	野上■(愛大) 鳥巣 山上
		午後	上甲 鳥巣 金子由○	岡田 沼田 担当医	鳥巣 首藤 小西★(愛大)	岡田 首藤 鎌田◆	上甲 山上	
		※午後の受付は16時まで　■呼吸器内科　★血液内科・膠原病内科　○糖尿病外来　◆女性内科　第1・第3木曜日 午後（予約・紹介の方のみ）						
本館2階（新館）	眼科	午前	越智（第1・3・5） 松本（第2・4）	越智 松本	越智 松本	越智 松本	越智 松本	担当医(愛大)
		※月・水の受付は11時までになります　※午後は手術・検査のため休診です						
	泌尿器科	午前	高田	高田	高田	伊勢田(第2・4)※4 高田（第1・3・5）	高田	高田
		※午後は手術・検査のため休診です。急患に関してはお問い合わせください　※4 伊勢田医師の診察受付は、午前11時までとさせていただきます						
	皮膚科	午前	白石(愛大)	※皮膚科の受付は月曜日、土曜日ともに11：00までです				白石(愛大)
	歯科口腔外科	午前	浜川 村瀬 田中	浜川 村瀬 田中	浜川 村瀬 田中	浜川 村瀬 田中	浜川 村瀬 田中	浜川 村瀬 田中
		※初診の方の受付は10：30までです　原則紹介状が必要です　※午後は外来小外科手術および周術期口腔ケアとなっております						

	診療科・時間帯		月	火	水	木	金	土(第1・第3)
旧館1階（今までと同じ診察場所です）	外科	午前	升田智 杉本	石井※2 小橋	常光（第1週） 小橋（第2.4週） 石井（第3.5週） 杉本	石井※2 升田智	小橋 升田（第1.3週） 杉本（第2.4.5週）	山田
		※午後は手術のため休診です　急患に関してはお問い合わせください ※2 石井副院長の診察は、初診の方は紹介の方のみとさせていただきます ※樣田教授の診察は変更の場合がありますので、事前に電話にてお問い合わせください					樣田(愛大) (第2.3.4 午前) ※受付は11時まで	
	整形外科	午前	相澤 萬代	萬代 相澤	萬代 相澤	相澤 萬代	相澤 萬代	担当医
		午後	午後は手術のため休診です 急患に関してはお問い合わせください					
		※受付は11時までになります　※2診の診察は１０時以降となります						
	脳外科	午前	浦元	浦元	浦元	浦元	國枝(愛大) ※受付は11時まで	浦元
		※午後は手術のため休診です。急患に関してはお問い合わせください						

★外科系の午後診察につきましては、お電話にてお問い合わせください★

南棟1階（旧館の奥です）	循環器内科	午前	金子伸	金子伸	鈴木純(愛大)	川上(愛大)	金子伸	
		午後	金子伸☆※1		鈴木純(愛大)	金子伸☆※1 川上(愛大) 末田 ※2	（検査・処置）	
		※午前の受付は11時まで、午後は15時までになります　☆禁煙外来（毎週月・木 15時～ 予約制） ※1 循環器内科 金子伸副部長 午後の診察（月・木 午後）は、予約の方のみとさせていただきます ※2 末田医師の診察は、16時までの受付です　※石原名誉教授の診察日は受付にてご確認ください						
	ペインクリニック外科	午前				長櫓◆		
		午後	長櫓◇ （第2・第4）	長櫓◆	◇緩和ケア外来（予約制）		◆ペインクリニック外科（予約制）	
	放射線科	午前	大谷	大谷	大谷	大谷	大谷	大谷
		午後	大谷	大谷	大谷	大谷	大谷	
		午後（治療）		上津(愛大)		河内(愛大)		

神経内科１　伊賀医師　隔週 水曜日　（予約・紹介の方のみとさせていただきます）
神経内科２　安藤医師　隔週 火曜日　（予約・紹介の方のみとさせていただきます）

第2、4、5土曜日は休診です

（別紙12）

緩和ケアチームに対する新規診療症例

期間 令和6年1月1日～2月28日

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

総数 12

注1）診療回数は、緩和ケアチームによる診療が診療録に記載されたもののみとすること。
注2）緩和ケア病棟に入院している期間の診療は除くこと。
注3）記載に当たっては、個人が特定される情報を記載しないこと。

	外来/入院	主病名	主診療科	診療依頼日	依頼者の所属 自施設/他施設/その他	診療依頼者	診療依頼内容	診療開始日	診療終了日	診療回数	診療内容
（例）	外来	肺がん	呼吸器内科	2月1日	他施設	医師	疼痛、倦怠感、抑うつ、家族のサポート	2月5日	継続中	8	疼痛コントロール、カウンセリング
1	入院	肺がん	外科	1月22日	自施設	看護師	体動時の呼吸苦	12月22日	1月22日	1	デスカンファレンス
2	入院	右頬粘膜がん	外科	1月22日	自施設	看護師	呼吸苦、倦怠感	10月24日	1月27日	1	症状コントロール
3	入院	横行結腸がん	外科	1月22日	自施設	看護師	倦怠感、間欠熱	12月11日	1月25日	3	症状コントロール
4	入院	進行胃がん	外科	1月22日	自施設	医師	倦怠感、傾眠傾向	8月28日	1月5日	5	デスカンファレンス
5	入院	進行胃がん	外科	1月22日	自施設	医師	せん妄	10月19日	1月3日	4	症状コントロール、デスカンファレンス
6	入院	虫垂がん	外科	1月22日	自施設	医師	体動時の息切れ	1月16日	3月7日	2	症状コントロール
7	入院	肝細胞がん	内科	1月22日	自施設	看護師	黄疸、倦怠感	11月27日	1月4日	1	デスカンファレンス
8	入院	肺がん	内科	1月22日	自施設	看護師	呼吸苦	1月3日	1月7日	1	デスカンファレンス
9	外来	膵頭部がん	内科	1月22日	自施設	医師	全身倦怠感、食欲不振	1月15日	1月17日	1	在宅緩和ケア推進モデル事業　在宅調整
10	外来	膵がん、肝転移	緩和ケア科	1月22日	自施設	医師	全身倦怠感	1月22日	2月8日	1	緩和ケア病棟への転院調整
11	入院	S状結腸がん	外科	2月26日	自施設	看護師	経口摂取不良、ADL低下	11月9日	2月18日	1	症状コントロール
12	入院	右側舌がん	歯科口腔外科	2月26日	自施設	看護師	右後頚部痛	2月8日	2月24日	1	疼痛コントロール

（別紙13）

緩和ケアチームと主診療科との緩和ケアカンファレンス開催実績

期間 令和6年1月1日～2月28日

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

2ヶ月分の総数 2

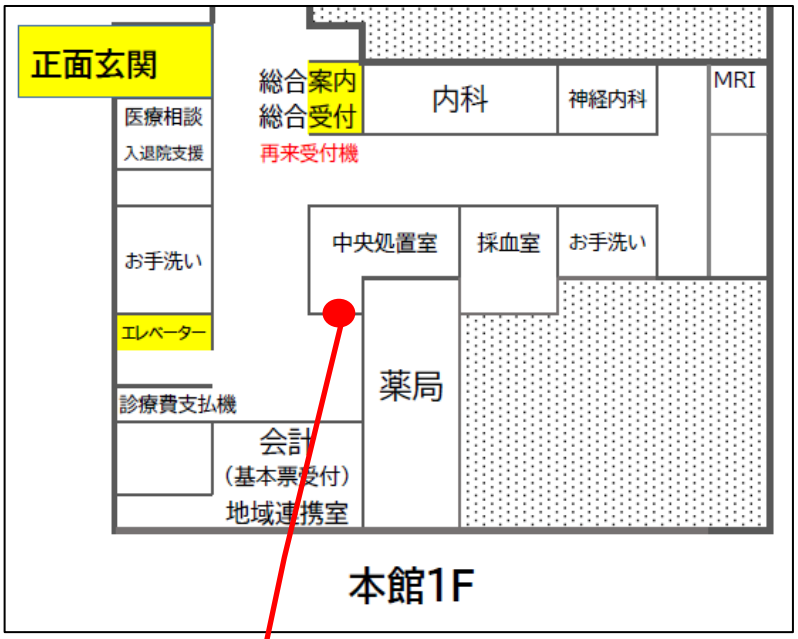
※記載に当たっては、個人が特定される情報を記載しないこと。

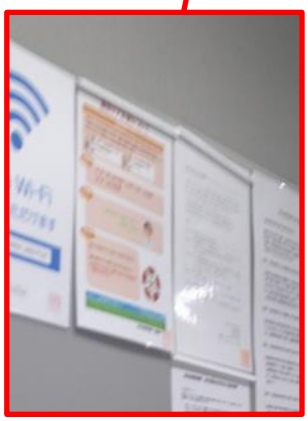
	開催日	時間（分）	検討症例数	参加人数	主診療科名	主診療科以外の参加者の診療科名	参加者の職名・職種
（例）	2月3日	60	3	20	乳腺外科	腫瘍内科	乳腺外科部長、乳腺外科医、腫瘍内科医、放射線治療医、放射線診断医、内視鏡医、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー
1	1月22日	60	10	15	外科　内科	緩和ケア科	西条医療福祉センター相談役、外科医、内科医、研修医、看護師、OT
2	2月26日	60	8	13	外科　内科　緩和ケア科		西条医療福祉センター相談役、外科医、内科医、研修医、看護師、OT
3							
4							
5							
6							
7							

（別紙14）

緩和ケアに関する広報

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院





緩和ケア外来について

診療内容について

当院では、がんに伴う痛みなどの様々な苦痛を取り除き、充実した生活を支援できるよう、「緩和ケア外来」を開設しております。医師、看護師、薬剤師等、各分野の専門の医療スタッフが中心となって、患者さん・ご家族の相談に応じています。

痛み、全身倦怠などの身体の苦痛がある方

不安、精神的な苦痛をお持ちの方

診療日

日 時： 第2、第4月曜日 14時～17時 ※予約制

場 所： 外科2診察室

担当医

医療・福祉センター相談役 長櫓 巧

外科部長 小橋 研太

受診方法

当院に外来通院されている場合は、主治医にご相談ください。

他院に通院されている場合は、紹介状をご持参ください。

※予約制となっております。詳細につきましては、総合受付までお問い合わせください。

済生会西条病院 病院長

（別紙15）

緩和ケアチームにおいて専門的な知識及び技能を有する身体症状の緩和に携わる医師、精神症状の緩和に携わる医師、看護師（＊）の専門性

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

	チームでの役割	診療科（医師のみ記載）	常勤/非常勤	専従/専任/兼任	緩和ケアの経験年数	専門医等資格
（例）	身体症状の緩和に携わる医師	麻酔科	常勤	専従	20年	○○学会認定医（2012年）、 同　専門医（2016年）
1	精神症状の緩和に携わる医師	神経内科	非常勤	兼任	24	精神保健指定医
2	身体症状の緩和に携わる医師	ペインクリニック外科	常勤	専任	50	日本緩和医療学会暫定指導医（2010年） 日本麻酔科学会指導医（2015年） 日本麻酔科学会専門医（2015年） 日本ペインクリニック学会専門医（2010年）
3	身体症状の緩和に携わる医師	外科	常勤	専任	32	日本外科学会認定外科専門医（2017年） 日本がん治療認定医機構暫定教育医（2007年） 日本がん治療認定医機構がん治療認定医（2009年）
4	身体症状の緩和に携わる医師	内科	常勤	専任	24	日本内科学会認定内科医（2017年） 日本消化器病学会専門医（2007年） 日本肝臓学会専門医（2021年）
5	身体症状の緩和に携わる医師	歯科口腔外科	常勤	専任	16	日本口腔外科学会認定医（2012年）
6	身体症状の緩和に携わる医師	外科	常勤	専任	13	日本外科学会外科専門医（2017年）
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

＊緩和ケアチームの看護師については、緩和ケアに従事する十分な時間が確保された者が、日常的に院内の全病棟を横断的に活動することにより、病院全体で専門的な緩和ケアを提供する役割を担うものである。病棟ごとに配置する緩和ケア担当看護師（いわゆる「リンクナース」）を、記載しないようにすること。

（別紙16）

病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の専門性

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

	職種	診療科	常勤/非常勤	専従/専任/兼任	対象領域の経験年数	専門医等資格
（例）	医師	病理診断科	常勤	専従	20年	○○学会認定医（2012年）、同　専門医（2016年）
1	医師	病理診断科	常勤	専従	43	日本病理学会病理専門医（1981年）
2	医師					
3	医師					
4	医師					
5	医師					
6	医師					
7	医師					
8	医師					
9	医師					
10	医師					
11	医師					
12	医師					
13	医師					
14	医師					
15	医師					
16	医師					
17	医師					
18	医師					
19	医師					
20	医師					

専任：当該療法の実施を専ら担当していることをいう。この場合において「専ら担当している」とは、担当者となっていればよいものとし、その他診療を兼任していても差し支えないものとする。ただし、その就業時間の少なくとも5割以上、当該療法に従事している必要があるものとする。

専従：当該療法の実施日において、当該療法に専ら従事していることをいう。この場合において、「専ら従事している」とは、その就業時間の少なくとも8割以上、当該療法に従事していることをいう。

（別紙17）

病理診断について他の医療機関からの協力によって対応できる体制

令和5年1月から令和5年12月について記載

病院名．恩賜財団　済生会西条病院

	病理診断について協力をうける医療機関名	所在地	紹介患者数
（例）	○○○病院	○○市○○町○ー○ー○	35人
1	愛媛大学医学部附属病院	東温市志津川454番地	63
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

※自院において病理診断を行っている場合は、本別紙の記載は不要。

（別紙18）

地域の医療機関への診療支援や病病連携・病診連携の体制

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

令和6年1～2月に連携実績があった医療機関数、紹介件数、逆紹介件数

	連携した医療機関数	他医療機関からの受け入れ件数	他医療機関への紹介件数
（例）	25	80	90
	193	608	497

	連携した医療機関	受け入れ件数	紹介件数
（例）	○○診療所	2	4
1	かりやま整形外科	36	35
2	村上記念病院	30	18
3	西条中央病院	29	22
4	堀江歯科医院	20	14
5	伊藤医院	20	15
6	愛媛大学医学部附属病院	19	33
7	西条市立周桑病院	17	6
8	松本整形外科医院	15	5
9	渡部病院	13	8
10	なないろ歯科クリニック	13	11
11	西条市民病院	13	12
12	飯尾皮フ科泌尿器科	12	4
13	サンデンタルクリニック	11	6
14	若原歯科クリニック	9	3
15	やまもと眼科クリニック	9	3
16	土岐医院	9	5
17	住友別子病院	9	14
18	いしづちやまクリニック	9	5
19	老人保健施設ゆるぎ荘	8	3
20	済生会今治病院	8	10
21	たちばな歯科医院	7	8
22	じょうとく内科クリニック	7	4
23	西条愛寿会病院	7	12
24	和田内科皮膚科	6	2
25	山元眼科	6	2
26	西条道前病院	6	7
27	おち歯科医院	6	7

28	いわね歯科医院	6	6
29	横山病院	5	9
30	山川リンタロー歯科診療所	5	5
31	森山内科	5	2
32	まなべ矯正歯科	5	1
33	藤岡歯科	5	4
34	西条市休日夜間急患センター	5	0
35	愛媛県立新居浜病院	5	6
36	松田循環器科内科	4	5
37	星加小児科内科ファミリークリニック	4	1
38	平田クリニック	4	5
39	近藤クリニック	4	2
40	浦部医院内科・皮膚科	4	1
41	今井クリニック整形外科	4	4
42	石川歯科	4	3
43	赤瀬歯科医院	4	3
44	みやざきメンタルクリニック	3	4
45	福田医院	3	1
46	林歯科クリニック	3	0
47	林歯科医院	3	4
48	歯ならび矯正歯科医院	3	3
49	東予歯科	3	4
50	つだ眼科ピコリック	3	0
51	丹歯科医院	3	1
52	たかはし歯科	3	3
53	十全総合病院	3	4
54	篠原内科外科耳鼻科	3	0
55	四国中央病院	3	3
56	四国がんセンター	3	7
57	こまつ医院	3	2
58	公立みつき総合病院（広島県）	3	0
59	小泉歯科医院	3	1
60	共立病院	3	7
61	唐子歯科医院	3	3
62	カナザキ歯科	3	1
63	回生堂医院	3	1
64	愛媛労災病院	3	5
65	井出歯科医院	3	0
66	あおのクリニック	3	1
67	よしもと歯科	2	2
68	行本歯科医院	2	1
69	山﨑歯科医院	2	2
70	もりざね耳鼻咽喉科	2	1

71	みやもと眼科クリニック	2	0
72	みどり歯科医院	2	2
73	眞鍋医院	2	2
74	松原歯科医院	2	3
75	まき歯科	2	0
76	前野整形外科	2	0
77	弁財天耳鼻咽喉科クリニック	2	1
78	ふじた歯科クリニック	2	1
79	にいぼり歯科	2	0
80	としもり内科医院	2	0
81	たからだ歯科クリニック	2	0
82	桜井眼科	2	0
83	さかもと歯科医院	2	2
84	さかた歯科診療所	2	1
85	近藤歯科医院	2	1
86	きぬぼし歯科	2	1
87	愛媛県立中央病院	2	8
88	いしづち歯科医院	2	2
89	渡辺歯科医院	1	0
90	老人保健施設リハクリネ	1	1
91	老人保健施設まなべ	1	1
92	米田脳神経外科	1	1
93	よつば循環器クリニック	1	0
94	吉本歯科	1	0
95	山本歯科医院	1	0
96	山口クリニック	1	1
97	矢原歯科医院	1	1
98	矢野外科胃腸科医院	1	0
99	宮内消化器内科	1	1
100	南松山病院	1	0
101	三木内科クリニック	1	0
102	まゆみ歯科クリニック	1	2
103	まつまえ歯科医院	1	0
104	松永耳鼻咽喉科医院	1	1
105	ふじた矯正歯科クリニック	1	1
106	藤沢歯科	1	1
107	ひかり歯科医院	1	0
108	はやし外科クリニック	1	0
109	羽倉歯科医院	1	1
110	はかた外科胃腸科	1	0
111	野間歯科医院	1	1
112	能智歯科医院	1	1
113	脳神経センター大田記念病院（広島）	1	0
114	二宮矯正歯科医院	1	0
115	西原歯科医院	1	0
116	中西歯科矯正歯科	1	1
117	徳永歯科	1	1
118	ときわ歯科医院	1	1
119	土浦協同病院(茨城)	1	0
120	月岡歯科医院	1	0
121	千船病院(大阪)	1	0
122	たに脳神経外科内科ものわすれクリニック	1	1
123	立花病院	1	1
124	たちばな歯科（今治）	1	0
125	高津診療所	1	0
126	瀬戸内海病院	1	0
127	住友化学菊本診療所	1	0
128	心臓病センター榊原病院	1	2
129	城東歯科医院	1	1

130	市立宇和島病院	1	0
131	しらかた皮フ科クリニック	1	0
132	坂根医院	1	0
133	済生会茨木病院	1	0
134	西条刑務支所	1	1
135	こんどう心療内科	1	0
136	小林耳鼻咽喉科クリニック	1	1
137	こころ歯科医院	1	0
138	呉共済病院	1	0
139	久米歯科医院	1	0
140	くにのぶ歯科クリニック	1	0
141	茎田医院	1	1
142	吉峯耳鼻科歯科	1	0
143	亀川歯科	1	0
144	かねこ整形外科アスリートリハビリテーションクリニ	1	0
145	親里矯正歯科クリニック（兵庫県）	1	0
146	小瀬田みんなの診療所（鹿児島）	1	0
147	奥島病院	1	0
148	大牟禮矯正歯科	1	1
149	大谷歯科医院	1	1
150	大内歯科医院	1	0
151	愛媛県立今治病院	1	1
152	馬越歯科医院	1	1
153	伊藤歯科クリニック	1	0
154	いしづち眼科	1	1
155	あらき歯科	1	0
156	青野歯科医院	1	1
157	渡辺病院	0	1
158	横浜みなと赤十字病院	0	1
159	美須賀病院	0	1
160	まどんな病院	0	1
161	松山リハビリテーション病院	0	1
162	松山赤十字病院	0	5
163	松山市民病院	0	1
164	松木歯科医院	0	1
165	藤井病院	0	1
166	ひらた耳鼻咽喉科	0	1
167	中萩診療所	0	4
168	とのやまクリニック	0	1
169	道後温泉病院	0	1
170	田中内科	0	1
171	鷹の子病院	0	2
172	正光会今治病院	0	1
173	古味歯科医院	0	3
174	黒田医院	0	1
175	グループホーム緑の家	0	1
176	倉敷成人病センター	0	1
177	共栄歯科医院	0	1
178	川原眼科	0	1
179	刈谷豊田総合病院	0	1
180	亀天会診療所	0	2
181	かざはやクリニック	0	1
182	おの歯科医院	0	1
183	小澤歯科医院	0	2
184	岡山大学病院	0	1
185	大久保内科クリニック	0	1
186	愛媛医療センター	0	2
187	浦岡胃腸クリニック	0	1
188	伊予病院	0	1

189	今治光生病院	0	1
190	今治第一病院	0	1
191	井上会篠栗病院	0	1
192	石川クリニック(四国中央市)	0	1
193	あぜち内科	0	1

（別紙19）

地域の医療機関の医師と相互の診断及び治療に関する連携協力体制の整備状況

令和5年11月～令和6年3月の間に実施したもの

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

	開催日	時間	名称	対象	開催場所	参加人数	内容
（例1）	11月20日	2時間	XXX地域連携連絡協議会	二次医療圏内医療機関	△△病院会議室	50人	地域の医療機関での外来化学療法中の急変時等の緊急時の相談窓口や受入について
（例2）	12月7日	2時間	〇〇〇地域肺がん診療連携連絡部会	肺がん診療を行っている二次医療圏内医療機関	△△病院会議室	20人	肺がんに関する地域連携クリティカルパスについて
1	11月18日	2.5時間	第24回地域医療連携ネットワーク研究会	医療・福祉・行政・教育機関関係者	WEB	1	社会的処方から学ぶ地域連携のしくみづくり
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							

（別紙20）

地域連携クリティカルパス（がんに関するもの）

期間 令和6年1月1日～2月28日
病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

パス整備数	7
登録医療機関数	421
パス適応数	0

	対象疾患	地域連携クリティカルパス名	登録している医療機関数	適応の患者数	最終更新日
（例）	大腸がん	大腸がん術後連携パス（化療なし）	40	15	2023/4/5
（例）	大腸がん	大腸がん術後連携パス（化療あり）	5	1	2024/2/1
1	胃がん	胃癌stage1	421	0	2012/3/11
2	肝がん	肝がん連携パス	421	0	2012/3/11
3	乳がん	乳がん術後連携パス	421	0	2012/3/11
4	大腸がん	大腸癌術後連携パス	421	0	2012/3/11
5	前立腺がん	前立腺癌（内分泌療法前立腺全摘出術）	421	0	2012/3/11
6	子宮がん	子宮体がん術後　共同診療計画書	421	0	2012/3/11
7	卵巣がん	卵巣がん術後　共同診療計画書	421	0	2012/3/11
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					

（別紙21）

我が国に多いがん及び我が国に多いがん以外の各医療機関が専門とするがんに対して、手術、放射線療法又は化学療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師によるセカンドオピニオンを提示する体制

期間 令和6年4月1日時点

病院 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

■ ホームページ「セカンドオピニオン」のページの掲載内容		
1	セカンドオピニオンに対応している疾患名を掲載している	いいえ
2	セカンドオピニオンの対応件数を掲載している	いいえ
3	セカンドオピニオンを担当している医師名と所属診療科名を掲載している	いいえ
4	セカンドオピニオンを担当している医師の専門分野を掲載している	いいえ
5	上記の内容を掲載しているページのURL	

5大がん	セカンドオピニオンの対応状況 （対応可・対応不可）	セカンドオピニオンの実績 ※令和5年1月1日から令和5年12月31日（あり・なし）	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の人数	専門分野
(例)肺がん	対応可	あり	呼吸器内科 呼吸器外科	2 1	肺がん 胸腔鏡手術
肺がん	対応可	なし	内科 外科	6 4	一般内科 一般外科
胃がん	対応可	なし	内科 外科	6 4	消化器内科 消化器外科
大腸がん	対応可	なし	内科 外科	6 4	消化器内科 消化器外科
肝がん	対応可	あり	内科 外科	6 4	消化器内科 消化器外科
乳がん	対応可	なし	外科	4	一般外科

5大がん以外のがん	セカンドオピニオンの対応状況 （対応可・対応不可）	セカンドオピニオンの実績 ※令和5年1月1日から令和5年12月31日（あり・なし）	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の人数	専門分野
脳腫瘍	対応可	なし	脳神経外科	1	
脊髄腫瘍	対応不可				
眼、眼窩腫瘍	対応不可				
頭頸部がん	対応可	なし	歯科口腔外科 外科 内科	3 4 7	口腔外科 一般外科 一般内科
甲状腺がん	対応可	なし	内科 外科	7 4	一般外科 一般内科
食道がん	対応可	なし	内科 外科	7 4	消化器内科 消化器外科
縦隔腫瘍	対応可	なし	内科 外科	7 4	消化器内科 消化器外科
中皮腫	対応可	なし	内科 外科	7 4	消化器内科 消化器外科
膵がん	対応可	なし	内科 外科	7 4	消化器内科 消化器外科
胆道がん	対応可	なし	内科 外科	7 4	消化器内科 消化器外科
十二指腸・小腸がん	対応可	なし	内科 外科	7 4	消化器内科 消化器外科
腎がん	対応可	なし	泌尿器科	1	腎尿管腫瘍
膀胱がん	対応可	なし	泌尿器科	1	腎尿管腫瘍
尿路がん	対応可	なし	泌尿器科	1	腎尿管腫瘍

5大がん以外のがん	セカンドオピニオンの対応状況 （対応可・対応不可）	セカンドオピニオンの実績 ※令和5年1月1日から令和5年12月31日 （あり・なし）	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の人数	専門分野
副腎腫瘍	対応可	なし	泌尿器科	1	腎尿管腫瘍
前立腺がん	対応可	なし	泌尿器科	1	前立腺がん
精巣がん	対応可	なし	泌尿器科	1	精巣腫瘍
その他の男性生殖器がん	対応可	なし	泌尿器科	1	泌尿器科
子宮がん	対応可	なし	外科	5	一般外科
卵巣がん	対応可	なし	外科	5	一般外科
その他の女性生殖器がん	対応可	なし	泌尿器科	1	泌尿器科
皮膚腫瘍	対応可	なし	外科	5	一般外科
悪性骨軟部腫瘍	対応不可				
血液腫瘍	対応可	なし	内科 外科	12	血液内科 一般内科 一般外科
小児固形腫瘍	対応不可				
小児血液腫瘍	対応不可				
原発不明がん	対応可	なし	外科	5	一般外科
性腺外胚細胞腫瘍	対応可	なし	泌尿器科	5	泌尿器科

5大がん以外のがん	セカンドオピニオンの対応状況 （対応可・対応不可）	セカンドオピニオンの実績 ※令和5年1月1日から令和5年12月31日 （あり・なし）	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の人数	専門分野
GIST (Gastrointestinal Stromal Tumor:消化管間質腫瘍)	対応可	なし	外科	5	消化器外科
口腔がん	対応可	なし	歯科口腔外科	3	口腔外科
疾患名：					
疾患名：					

各治療	セカンドオピニオンの対応状況 （対応可・対応不可）	セカンドオピニオンの実績 ※令和5年1月1日から令和5年12月31日 （あり・なし）	セカンドオピニオンを担当する医師 ※診療科と診療科の間を1行あけてください		
			所属診療科	診療科別の人数	専門分野
化学療法	対応可	なし	内科 外科 泌尿器科 脳神経外科	7 5 1 1	消化器 呼吸器 内分泌 乳腺 血液腫瘍
放射線療法	対応可	なし	内科 外科 泌尿器科 脳神経外科	7 5 1 1	対外照射
緩和ケア	対応可	なし	内科 外科 泌尿器科 脳神経外科	7 5 1 1	緩和ケア

（別紙22）

セカンドオピニオンに関する情報提供

期間 令和6年4月1日現在

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

実施方法	セカンドイオピニオン外来で対応	（一般外来で対応、セカンドオピニオン外来で対応、その他）
その他の場合		
セカンドオピニンの問い合わせ先と申し込み方法		
窓口名	医事課　地域医療連携室係	
電話番号	0897－55－9920	
FAX番号	0897－55－1660	
e-mail	chiiki@saiseikaisaijo.jp	
対応時間	月曜日～金曜日8:30～17:00、第1，3土曜日8:30～12:30	
必要な紹介状・資料が揃わない場合の対応	受付不可	（受付不可、初診として診療科外来へ紹介、その他）
その他の場合		
セカンドオピニオンを患者本人以外への対応	本人の同意があれば可	（可、本人の同意があれば可、不可）
通常料金	60分まで　8800　円	
超過料金	分につき　円	
その他の料金　（詳細と金額）		
相談時間の制限	なし	（あり、なし）
制限がある場合の時間（分）		分

（別紙23）

がん患者及びその家族が心の悩みや体験等を語り合うための場の設定状況

期間 令和5年11月1日～令和6年3月31日

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

件数

	名称	活動日時	活動場所	参加者の対象疾患名	活動内容	相談支援窓口職員の関与の有無
(例)	乳がん勉強会	年1回　12月第2月曜	相談支援センター	乳がん患者・乳がん経験者	乳がん専門医による講演・意見交換	あり
(例)	患者サロン	毎週木曜日　9-17時	病院1階受付横の部屋	がん全般	自由に立ち寄り語り合える場を提供している	なし
1	なし					
2						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

（別紙24）

拠点病院が実施するがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケア研修会への協力及び参加状況

令和5年6月～6年3月の間に実施されたもの

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

	参加済/協力済	開催日	時間	実施病院、名称	開催場所	種類	参加/協力人数（人）	内容
（例）	参加済	6月5日	2日間	〇〇病院実施 がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会	〇〇病院	講義＋ワークショップ	3	開催指針で定められたプログラムに準拠したもの
（例）	協力済	8月3日	2日間	大阪〇〇緩和ケア研修会	〇〇病院	講義＋ワークショップ	1	開催指針で定められたプログラムに準拠したもの 〇〇の講義に自院の医師が講師として協力
1	参加済	10月27日	1時間15分	四国がんセンター　WEB	四国がんセンター	講義	2	がん患者と家族が今を生きるための力を支える
2	参加済	10月6日	1時間30分	四国がんセンター　WEB	四国がんセンター	講義	1	愛媛大学医学部附属病院緩和ケアセミナー
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

※参加/協力人数は、貴院より参加された人数を記載すること。
※国拠点病院が実施するがん医療に携わる医師を対象とした緩和ケアに関する研修とは、厚生労働省健康局長通知「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」（平成20年4月1日付け健発第0401016号）で示している緩和ケア標準プログラムのことである。

（別紙25）

拠点病院が実施するがん医療に携わる医師等を対象とした
がんの早期診断に関する研修への協力及び参加状況

令和5年6月～6年3月の間に実施されたもの

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

	参加済/協力済	開催日	時間	実施病院、名称	対象	開催場所	種類	参加/協力人数（人）	内容
（例）	協力済	6月12日	2時間	××病院 胃X線読影研修会	二次医療圏内医師	XX病院会議室	講義	1	放射線科医師を、早期胃がん胃X線画像読影のポイントに関する研修へ講師として派遣
（例）	参加済	8月11日	1時間	○○セミナー	二次医療圏内医師・看護師	○○病院	講義	4	○○についてのセミナーを受講
1	参加済	9月7日	30分	第1回愛媛県病理診断向上セミナー		松山市民病院WEB	講義	2	GIST診療ガイドライン改訂のポイント
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

※参加/協力人数は、貴院より参加された人数を記載すること。

（別紙26）

拠点病院が実施する診療連携を行っている地域の医療機関等の医療従事者も参加する合同のカンファレンスへの参加状況

令和5年6月～6年3月の間に実施されたもの

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

	開催日	時間	名称	対象	開催場所	参加人数（人）	内容
（例）	8月20日	2時間	○○病院実施　××地域肺がん合同カンファレンス	二次医療圏内医療従事者	△△病院会議室	2	病院と在宅療養支援診療所の連携により円滑な在宅医療への移行が可能であった症例を通じて学ぶ「退院前カンファレンス」の開催のポイント
1	8月5日	1時間	四国がんセンター第１回専門部会　報告会	愛媛県がん診療連携部会員	四国がんセンター研修室（Web参加）	2	役員会及び各専門部会からの報告
2	6月20日	2時間	第1回がん登録専門部会	拠点・推進病院がん登録実務者	四国がんセンター（Web参加）	1	がん登録に関わるスタッフの現状報告と意見交換
3	1月22日	2時間	第2回がん登録専門部会	拠点・推進病院がん登録実務者	四国がんセンター（Web参加）	2	がん登録に関わるスタッフの現状報告と意見交換
4	2月3日	2時間	四国がんセンター第２回専門部会　報告会	愛媛県がん診療連携部会員	四国がんセンター研修室（Web参加）	2	役員会及び各専門部会からの報告
5	8月24日	30分	地域連携交流会(住友別紙病院主催）	近隣の医療機関	リーガロイヤル新居浜	3	王子クリニカルカンファレンス
6							
7							
8							
9							
10							

※参加人数は、貴院より参加された人数を記載すること。

（別紙27）

相談支援窓口の相談対応状況

期間　令和6年4月1日現在

病院名　社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

相談支援窓口の名称	社会福祉課　医療福祉相談窓口	
相談支援窓口の電話番号		
問い合わせ先電話番号	0897－55－5392	
電話相談の電話番号		上記問い合わせ先と異なる場合のみにご記入ください
※相談支援窓口が独立していない場合、患者さんが最初に問い合わせる窓口		例：医療連携室
相談支援窓口の対応曜日と対応時間		
対応曜日と対応時間	月～金曜日　8:30～17:00　第1、3土曜日　8:30～12:30	
対面相談の対応曜日と対応時間	月～金曜日　8:30～17:00　第1、3土曜日　8:30～12:30	上記の対応時間内で対面相談の時間設定がある場合のみ記入してください
電話相談の対応曜日と対応時間	月～金曜日　8:30～17:00　第1、3土曜日　8:30～12:30	上記の対応時間内で電話相談の時間設定がある場合のみ記入してください
対面相談の実施	実施	（実施、未実施）
予約の要否	必要	（必要、不要）
時間制限の有無	なし	（あり、なし）
制限がある場合の時間（分）		
電話相談の実施	実施	（実施、未実施）
予約の要否	必要	（必要、不要）
時間制限の有無	なし	（あり、なし）
制限がある場合の時間（分）		
FAX相談の実施	未実施	（実施、未実施）
FAX相談のためのFAX番号		
e-mail相談の実施	未実施	（実施、未実施）
email相談のためのe-mail		
相談員の職種	医療ソーシャルワーカー、入退院支援看護師	
ピアサポート提供の有無	なし	（あり、なし） ※ピアサポートとは、がんを経験された方やご家族による支援活動を指しています
ありの場合は具体的な活動内容を記載してください		
相談者が利用できる資料	がんサポートブックえひめ、家族必携～あなたの大切な人を支えるために～、他パンフレット	例：図書、雑誌、ビデオ・DVD、パンフレット、インターネット
うち参考図書の冊数（冊）		※雑誌と冊子を含まず
自施設を受診していない患者さんやご家族の利用	不可	（可、不可）
地域の患者会の情報提供の有無	なし	（あり、なし）
提供可能な地域の患者会の数		

（別紙28）

相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制構築の取り組みの状況

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条

	がん患者団体名	活動内容	相談支援窓口職員の関与の有無
（例）	XX病院血液がん患者の会	3ヶ月に1回、患者会と共同で、勉強会を開催して、その中で相談会も実施している。	あり
1			
2			
4			
5			
6			
7			
8			
9			

（別紙29）

がんの診療に関連した患者・医療者向け各種問い合わせ窓口

期間 令和6年4月1日現在

病院名 社会福祉法人 恩賜財団 済生会西条病院

1.セカンドオピニンの問い合わせ窓口

※1）または2）がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください。

1）自施設のセカンドオピニンについて、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の患者さんや ご家族向けの 問い合わせ窓口	窓口名	地域医療連携室
	電話	0897-55-9920
	FAX	0897-55-1660
	電子メール	
	受付時間	月～金曜日 8:30～17:00 第1，3土曜日 8:30～12:30
	ホームページの URL	http://www.saiseikaisaijo.jp
2）自施設のセカンドオピニンについて、地域の医療者向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の医療者向けの 問い合わせ窓口	窓口名	地域医療連携室
	電話	0897-55-9920
	FAX	0897-55-1660
	電子メール	
	受付時間	月～金曜日 8:30～17:00 第1，3土曜日 8:30～12:30
	ホームページの URL	http://www.saiseikaisaijo.jp

2.緩和ケアの問い合わせ窓口

※2）または3）がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください。

1）緩和ケア外来で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている		はい
2）自施設の緩和ケアについて、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の患者さんや ご家族向けの 問い合わせ窓口	窓口名	外来看護部門
	電話	0897-55-5100
	FAX	0897-55-6766
	電子メール	
	受付時間	月～金曜日 8:30～17:00 第1、3土曜日 8:30～12:30
	ホームページの URL	http://www.saiseikaisaijo.jp
3）自施設の緩和ケアについて、地域の医療者向けの問い合わせ窓口がある		はい
地域の医療者向けの 問い合わせ窓口	窓口名	地域医療連携室
	電話	0897-55-9920
	FAX	0897-55-1660
	電子メール	
	受付時間	月～金曜日 8:30～17:00 第1，3土曜日 8:30～12:30
	ホームページの URL	http://www.saiseikaisaijo.jp

3.緩和ケア病棟の問い合わせ窓口

※2)または3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください。

1)緩和ケア病棟で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている		
2)自施設の緩和ケア病棟について、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある		
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	
3)自施設の緩和ケア病棟について、地域の医療者向けの問い合わせ窓口がある		
地域の医療者向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	

4.臨床試験・治験の問い合わせ窓口

※1)または2)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください。

1)自施設で実施している臨床試験・治験について、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口が一本化している		
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	
2)自施設で実施している臨床試験・治験について、地域の医療者向けの問い合わせ窓口が一本化している		
地域の医療者向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	

■ がんの診療に関する専門外来の問い合わせ窓口について

1.ストーマ外来についての問い合わせ窓口

※3)または4)がはいの場合は窓口の詳細を記入してください。

1)ストーマ外来がある		
2)ストーマ外来で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている		
3)自施設のストーマ外来について、地域の患者さんやご家族に向けの問い合わせ窓口がある		
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	
4)自施設のストーマ外来について、医療者向けの問い合わせ窓口がある		
地域の医療者向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	

2.リンパ浮腫外来の問い合わせ窓口

※3)または4)がはいの場合は窓口の詳細を記入してください。

1)リンパ浮腫外来がある		
2)リンパ浮腫外来で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている		
3)自施設のリンパ浮腫外来について、地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある		
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	
3)自施設のリンパ浮腫外来について、地域の医療者向けの問い合わせ窓口がある		
地域の医療者向けの問い合わせ窓口	窓口名	
	電話	
	FAX	
	電子メール	
	受付時間	
	ホームページのURL	

3.その他の外来でのケアについての問い合わせ窓口

1)		の問い合わせ窓口	※セルの中にその他の外来でのケアの名称を記入してください ※(2)または(3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してくださ
(1)自施設の		で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている	
(2)自施設の		について、患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある	
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	
(3)自施設の		について、医療者向けの問い合わせ窓口がある	
地域の医療者向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	

2)		の問い合わせ窓口	※セルの中にその他の外来でのケアの名称を記入してください ※(2)または(3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください
(1)自施設の		で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている	
(2)自施設の		について、患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある	
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	
(3)自施設の		について、医療者向けの問い合わせ窓口がある	
地域の医療者向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	

3)		の問い合わせ窓口	※セルの中にその他の外来でのケアの名称を記入してください ※(2)または(3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください
(1)自施設の		で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている	
(2)自施設の		について、患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある	
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	
(3)自施設の		について、医療者向けの問い合わせ窓口がある	
地域の医療者向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	

4)		の問い合わせ窓口	※セルの中にその他の外来でのケアの名称を記入してください ※(2)または(3)がはいの場合は、窓口の詳細を記入してください
(1)自施設の		で自施設以外で原疾患の診療を受けている、または、診療を受けた患者さんを受け入れている	
(2)自施設の		について、患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口がある	
地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	
(3)自施設の		について、医療者向けの問い合わせ窓口がある	
地域の医療者向けの問い合わせ窓口		窓口名	
		電話	
		FAX	
		電子メール	
		受付時間	
		ホームページのURL	

（別紙30）

院内がん登録の登録実施項目

がん診療連携拠点病院 院内がん登録　標準登録様式　2016年版修正版

期間　令和6年4月1日現在

病院名　社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

自施設で全がんに対して登録している項目に「○」、全がんでなく一部のがん種に限っての登録項目に「△」、非登録項目に「×」を右の「登録している項目」欄に全項目について記入すること。

	項目番号	項目名	登録している項目
基本情報	[900]	病院等の名称	○
	[100]	診療録番号	○
	[110]	重複番号	○
	[120]	カナ氏名	○
	[130]	氏名	○
	[140]	性別	○
	[150]	生年月日	○
	[199]	基本情報《テキスト》	×
腫瘍情報	[200]	診断時都道府県コード	○
	[210]	診断時住所	○
	[220]	診断時郵便番号	○
	[300]	原発部位《局在コード》	○
	[309]	原発部位《テキスト》	○
	[310]	側性	○
	[320]	病理診断《形態コード》	○
	[329]	病理診断《テキスト》	○
	[330]	診断根拠	○
	[350]	当該腫瘍初診日	○
	[360]	他施設診断日	○
	[370]	自施設診断日	○
	[380]	診断日	○
	[400]	診断施設	○
	[410]	治療施設	○
	[420]	症例区分	○
	[450]	来院経路	○
	[460]	発見経緯	○
	[470]	病名の告知の有無	○
	[500]	ステージ（治療前・UICC）	○
	[510]	TNM分類（UICC）T分類	○
	[520]	TNM分類（UICC）N分類	○
	[530]	TNM分類（UICC）M分類	○
	[540]	TNM分類（UICC）付加因子	○
	[550]	肝癌の病期（治療前・取扱い規約）	○
	[580]	進展度・治療前	○
	[600]	ステージ（術後病理学的・UICC）	○
	[610]	pTNM分類（UICC）pT分類	○
	[620]	pTNM分類（UICC）pN分類	○
	[630]	pTNM分類（UICC）pM分類	○
	[640]	TNM分類（UICC）p付加因子	△
	[680]	進展度・術後病理学的	○
	[699]	腫瘍情報《テキスト》	×
初回治療情報	[700]	外科的治療の有無	○
	[701]	外科的治療の施行日（自施設）	○
	[705]	外科的治療（他施設）《自施設初回治療開始前》	○
	[706]	外科的治療（他施設）《自施設初回治療開始後》	○
	[710]	鏡視下治療の有無	○
	[711]	鏡視下治療の施行日（自施設）	○
	[715]	鏡視下治療（他施設）《自施設初回治療開始前》	○
	[716]	鏡視下治療（他施設）《自施設初回治療開始後》	○
	[720]	内視鏡的治療の有無	○
	[721]	内視鏡的治療の施行日（自施設）	○
	[725]	内視鏡的治療（他施設）《自施設初回治療開始前》	○

	[726]	内視鏡的治療(他施設)《自施設初回治療開始後》	○
	[730]	外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲	○
	[740]	放射線療法の有無	○
	[741]	放射線療法の施行日(自施設)	○
	[745]	放射線療法(他施設)《自施設初回治療開始前》	○
	[746]	放射線療法(他施設)《自施設初回治療開始後》	○
	[750]	化学療法の有無	○
	[751]	化学療法の施行日(自施設)	○
	[755]	化学療法(他施設)《自施設初回治療開始前》	○
	[756]	化学療法(他施設)《自施設初回治療開始後》	○
	[760]	内分泌療法の有無	○
	[761]	内分泌療法の施行日(自施設)	○
	[765]	内分泌療法(他施設)《自施設初回治療開始前》	○
	[766]	内分泌療法(他施設)《自施設初回治療開始後》	○
	[770]	その他の治療の有無	○
	[775]	その他の治療(他施設)《自施設初回治療開始前》	○
	[776]	その他の治療(他施設)《自施設初回治療開始後》	○
	[780]	経過観察の選択の有無(自施設)	○
	[790]	症状緩和的治療の有無(自施設)	○
	[799]	初回治療情報《テキスト》	△
生存状況情報	[800]	生存最終確認日	○
	[810]	死亡日	○
	[820]	生存状況	○
	[830]	生存確認調査方法	○
	[840]	全国がん登録情報取得日	○
	[850]	死因情報(全国がん登録)	○
	[860]	追跡期間	○
	[870]	最新生存確認調査対象日	×
	[880]	最新生存確認調査実施日	×
	[899]	生存状況情報《テキスト》	×
管理情報	[910]	紹介元施設	○
	[911]	紹介先施設	○
	[919]	紹介状況《テキスト》	△
	[920]	全国がん登録届出状況	○
	[921]	全国がん登録最新届出日	○
	[922]	全国がん登録届出責任者	○
	[930]	登録日	○
	[931]	登録者	○
	[940]	最新修正日	○
	[941]	最新修正者	○
	[950]	最新住所	×
	[951]	最新郵便番号	×
	[952]	最新住所更新日	×
	[970]	診療科情報《テキスト》	○
	[971]	主治医情報《テキスト》	○
	[989]	管理情報《テキスト》	×
	[999]	全般情報《テキスト》	×
	[989]	管理情報《テキスト》	×
	[999]	全般情報《テキスト》	×

※ 項目の定義については、国立がん研究センターが提示する
「がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 標準登録様式 2016年度版 修正版」を参照すること

（別紙３１）

患者・住民を対象としたがんに関する講演会の実施状況

令和5年6月～6年3月の間に実施されたもの

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

	開催日	時間	名称	開催場所	種類	参加人数	講師	内容
（例）	10月26日	3時間	＊＊病院がん市民講演会	〇〇市民ホール	セミナー	200人	院内1人 院外2人	科学的根拠に基づくがん検診について
1	なし							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

（別紙32）

地域住民へのメッセージ

病院名 社会福祉法人　恩賜財団　済生会西条病院

地域住民へのメッセージ（各項目200字以内）

愛媛県がん診療連携推進病院として
がん拠点病院と連携し、地域における質の高い医療の提供を診断、治療および緩和ケアまで、皆さんの主治医を主体としてシームレスに行います。

がん診療に関する当院の特長
診断、治療および緩和ケアの研修を受けた主治医が中心となり、質の高いがん診療を各専門医および緩和ケアに関わる医療従事者全員が協力し合い、地域のがん診療の連携協力体制のもと、専門的ながん診療の提供を行います。また経済的に苦しく、医療費の支払いが困難である方に関しても無料低額診療を行い、医療費が支払えない方にも十分な治療を受けることができるように支援いたします。

相談支援窓口について
療費上の不安や心配事、退院後の生活、医療費の支払い等、様々な問題において、医療連携室などを通じMSW（医療相談員）が相談に応じます。皆さんの置かれている状況を判断し、適切な情報を提供し、医療を受けやすい環境の整備や提案を行いますので、相談支援は社会福祉課にお気軽にご相談ください。また、在宅医療などについてのご相談や、医療費の支払いについてお困りの場合には、無料低額診療事業のご案内をいたします。

緩和ケアの提供体制について
主治医のみならず、医療従事者全員が皆さんの置かれている状況を常に見ております。患者とその家族が抱える苦痛を適切に汲み上げ、がん性疼痛をはじめとする様々な苦痛のスクリーニングを診断時から行うなど、緩和ケアを組み入れた診療体制を行っています。